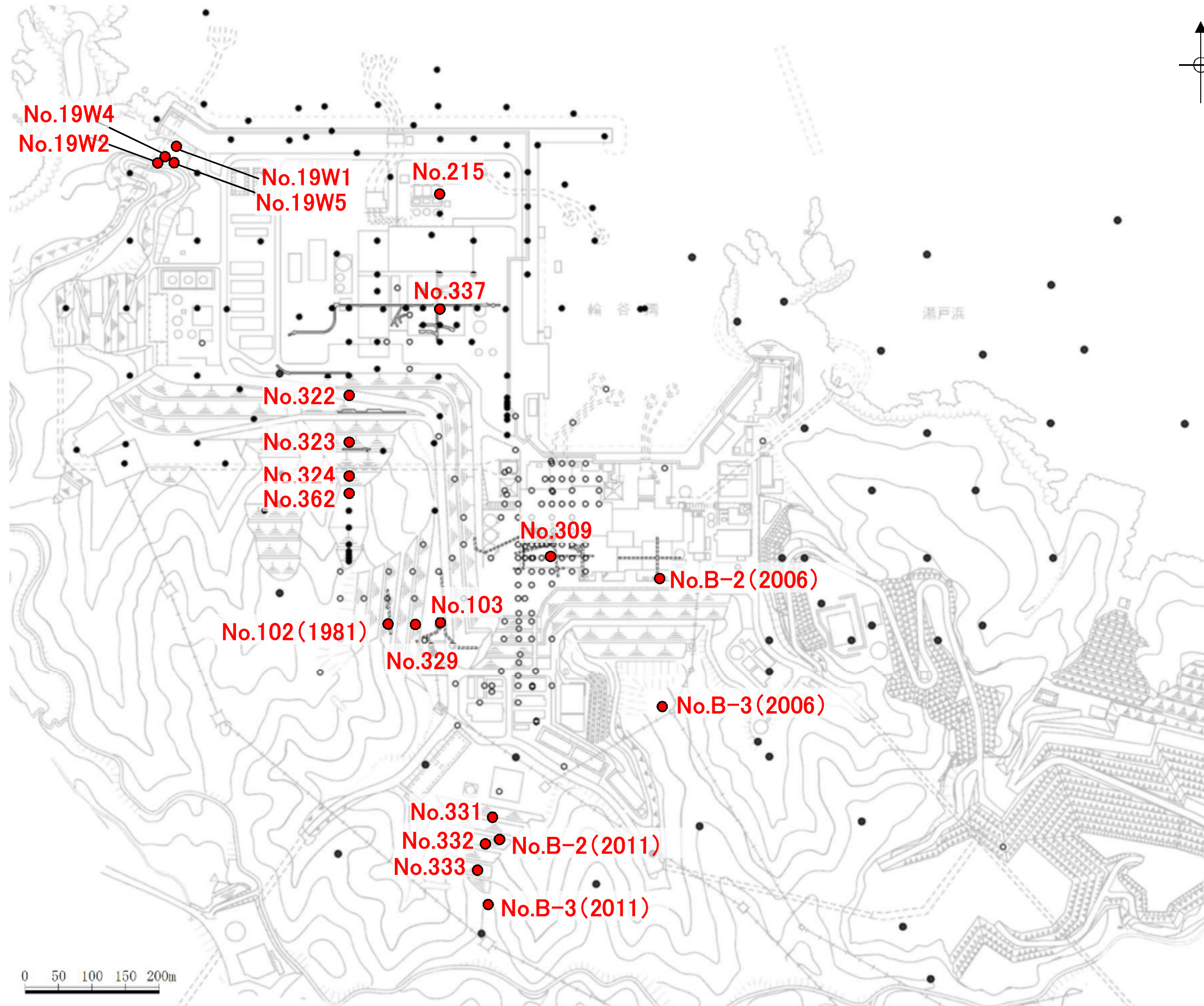


島根原子力発電所2号炉
防波壁及び1号放水連絡通路防波扉の
周辺斜面の安定性評価について
(ボーリング柱状図・コア写真集 その2)

令和元年11月22日
中国電力株式会社

ボーリング孔位置図

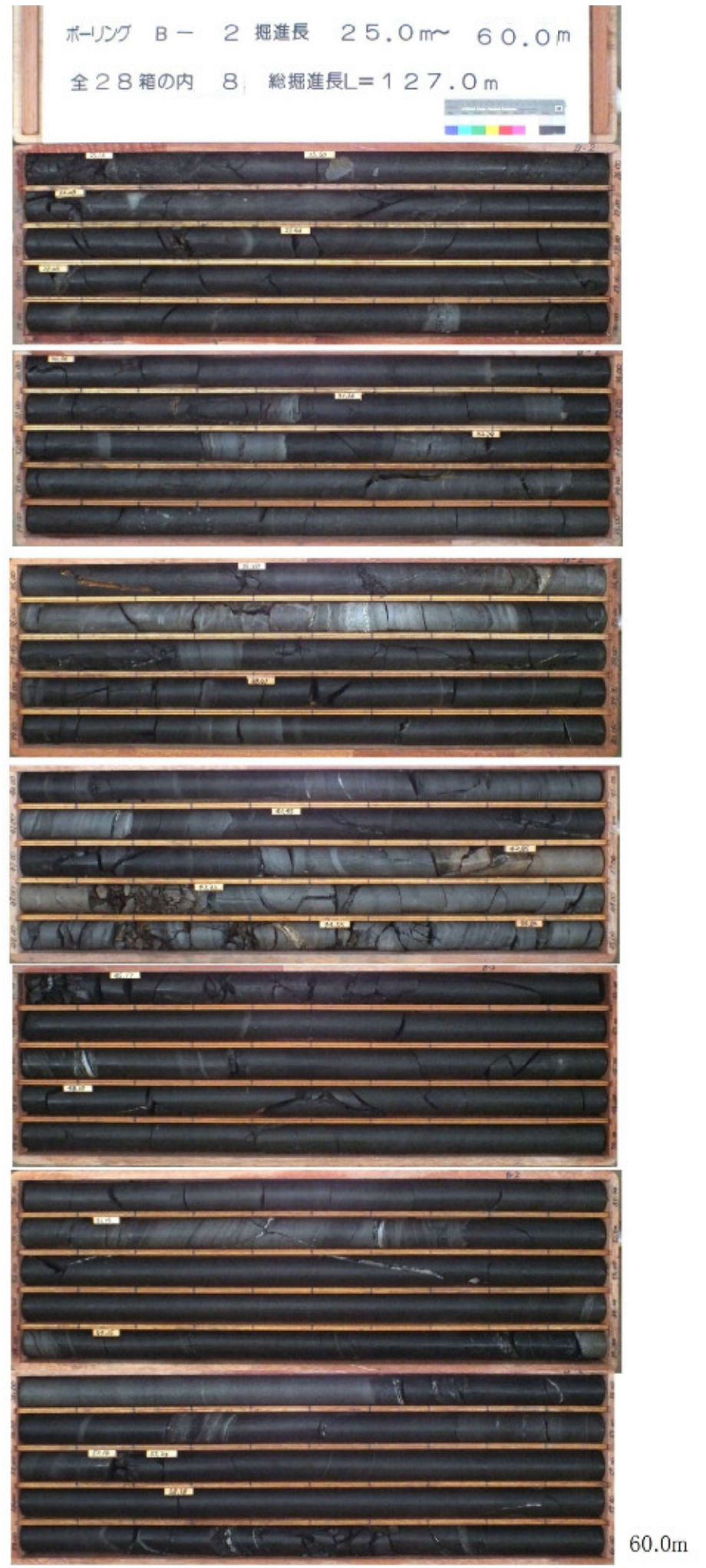


目次

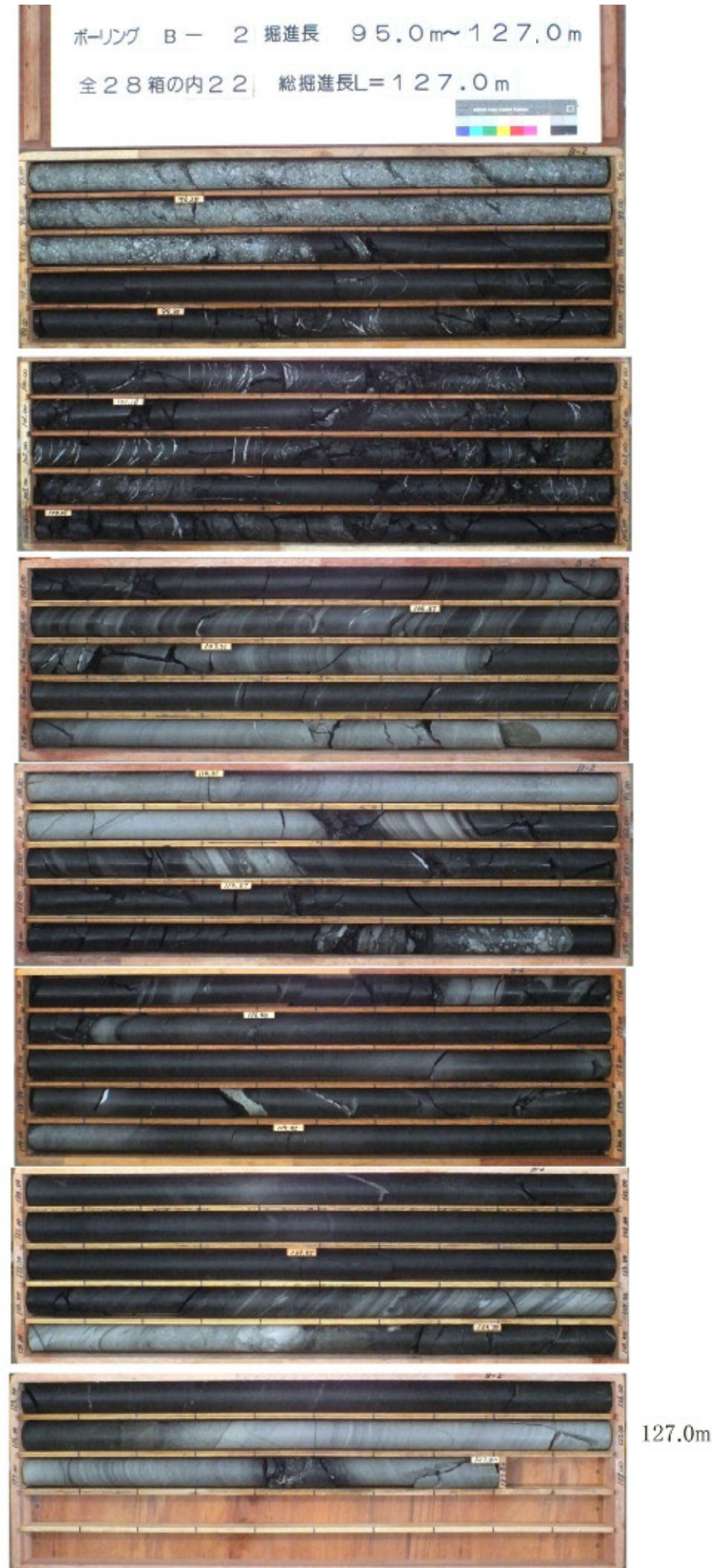
ボーリングNo.	頁
No.B-2(2011)	1
No.B-3(2011)	8
No.331	18
No.332	21
No.333	23
No.B-2(2006)	31
No.B-3(2006)	43
No.322	55
No.323	62
No.324	69
No.362	76

ボーリングNo.	頁
No.102(1981)	79
No.329	82
No.103	88
No.309	92
No.337	98
No.215	111
No.19W1	121
No.19W2	123
No.19W4	126
No.19W5	128

B-2 孔(2011) (1/2)



B-2 孔(2011) (2/2)



B-2 孔 (2011) (1/5)

孔口標高		T.P. +76.54 m		掘進長		127.00 m		調査期間		2011年 9月 16日 ~ 2011年 10月 24日		試錐機械		D1-BS1		
角度		方向		孔内水位		T.P. +33.29 m		孔内試験項目		ボアホールTV		記		事		
標尺 (m)	深 度 (m)	標 高 (m)	属 厚 (m)	柱 状 図	地 質 種 別	色 調	岩 級 区 分	コア形状	割 れ 目 状 態	風 化 程 度	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	孔 径 (mm)	孔内試験 項目 深 度 (m)	記 事
0					凝灰岩	灰								φ 80mm		凝灰岩(上)の付着、0.00~0.30mを試験、0.30~0.60mの高層はコア付、北側は火山岩層あり、0.30~0.60mは凝灰岩。
1	0.60	75.94	0.60		凝灰岩	灰					100	13		φ 80mm		φ 80mm以上の酸化した流紋岩、黒色頁岩層と粗粒凝灰岩の基質、下位との境界は不明瞭、0.60~1.00mは灰白色の珪化した流紋岩。
2	1.13	76.41	0.53		凝灰岩	灰				4	100	3	0			コア付層あり、下位との境界は不明瞭、高度は不明、0.50~1.00mの珪化した流紋岩を少量含む、1.35~1.40mは粗粒凝灰岩、1.50~1.80mは60~90°の割れ目が多く、厚さ5~20mmの褐色砂および砂質シルト状、2.00~2.05mは10mm以下の凝灰岩砂状、2.10~2.15mは60°の割れ目沿いに厚さ20~30mmでφ 10mm以下の凝灰岩砂状、2.15~2.18mは60~90°の珪化した割れ目沿いに厚さ5~10mmの細粒凝灰岩砂状、2.42mは70°の割れ目沿いに厚さ5~10mmの灰白色粘土状。
3	5.12	73.41	2.00		黒色頁岩	黒	D			7	100	4	0			3.17~3.77mはφ 10mm~60mm、最大φ 25mm以上の流紋岩、黒色頁岩層と褐色に珪化した粗粒凝灰岩の基質からなる。下位とは20°で接し、境界は不明瞭、3.52~3.58mは珪化した流紋岩層、3.59~3.68mは黒色頁岩層。
4					凝灰岩	灰					100	3	0			3.77~7.65mは流理の発達した流紋岩で、部分的に10~70mmで角礫状の自砕砕状となる。流理の傾斜は深度毎に異なる。下位とは60°で接し、境界は不明瞭。全層に岩芯まで珪化するが、局部的に灰色を呈するところがある。4.07~4.48mは全層に珪化し、90°の割れ目沿いに軟質となる。4.44~4.48mは40°の割れ目沿いに全層に軟質となり、割れ目沿いにはシルトを挟む。4.48~4.81mはφ 10~50mmに角礫化した自砕砕状流紋岩、4.66~4.70mは5°の割れ目沿いにφ 8~30mmの凝灰岩砂状となる。4.70~5.00mは70~80°の流理構造を呈す。5.00~5.13mは20~40°の割れ目が多い。5.13~5.25mはφ 10~70mmに角礫化した自砕砕状流紋岩、5.25~5.63mは40~45°の流理構造を呈す。5.63~7.30mは70~90°のうねった流理構造を呈し、部分的に10~40mmに角礫状となった自砕砕状流紋岩となる。7.30~7.65mは60~70°の流理構造を呈す。7.65~7.65mはやや粘土化し、軟質でコアは指圧で変形できる。
5					凝灰岩	灰					100	11	11			7.65~8.85mはφ 5~30mm、最大φ 10cm以上の珪化した流紋岩層と同質の粗粒凝灰岩の基質からなる。下位との境界は漸移的。流紋岩層は流理の発達したもののはが、褐色を呈する粗粒凝灰岩質なもの、灰白~灰色を呈する珪化したものなどである。7.90~8.90mは流理構造の明瞭な流紋岩層。
6					凝灰岩	灰					100	28	60			8.85~20.38mはφ 5~20mm、最大φ 80mmの流紋岩角~亜円礫と同質の粗粒凝灰岩の基質からなる。下位との境界は漸移的。8.85~20.08mは大半が岩芯まで珪化し、黄褐色を呈するが、一部は灰~淡緑灰色を呈する比較的粗粒な流紋岩で、φ 1~2mmの斜長石風晶を多く含む。そのほか、褐色の狭長~短針状を呈す流理構造が残存する流紋岩層を多く含むほか、灰白~黄灰色を呈す珪化した火山岩層をまれに含む。稀に明瞭な配列は認められない。8.74~9.30mは不規則なモザイク状の割れ目が発達する。9.00~9.14mは60°と10°の割れ目で囲まれた部分が短針状となる。9.35~10.20mは10~90°の多角度の潜在割れ目が多く、一部分断する。
7					凝灰岩	灰					100	28	84			11.10~11.15mは灰色流紋岩層、11.92mは70°の割れ目沿いに厚さ5mmで短針状となる。12.32mには50°の割れ目沿いに厚さ5mmの褐色層を挟む。12.90~12.92m、13.46~13.52mおよび13.58~13.61mは灰色流紋岩層、13.08m、13.39mおよび3.51mには60~70°の割れ目が分布。14.70~14.75mはやや珪化した流紋岩層、15.39~15.42mは灰色流紋岩層、15.78~15.84mはわずかに流理構造が残存する流紋岩層、16.42~16.48mは灰色流紋岩層、16.70~17.05mは高角度割れ目が多く、コア岩片状となる。17.05~17.61mはコア流欠、17.81~18.14mは高角度割れ目が多く、コア岩片状となる。18.09~18.13mは流紋岩層、18.13~18.67mにはφ 10~30mmの暗褐色短針状の珪化した流紋岩層を多く含む。層の配列に規則性はない。19.14mは80°の割れ目沿いに厚さ8mmのやや軟質となる。19.20mには70°の割れ目が分布、19.38~19.56mは淡緑灰色を示す硬質の流紋岩層。斑状組織を呈し微細な黄鉄鉱の結晶が散在する。10°および90°の割れ目が発達しコアは短針状で、割れ目沿いは褐色を呈す。20.08~20.38mは未珪化で、φ 5~10mmの流紋岩角~亜角礫を含む。φ 2~40mm、最大φ 70mm以上の流紋岩角~亜角礫と黒色頁岩の基質からなる。下位との境界は不明瞭で漸移的。20.38~20.69mにはφ 2~10mmの流紋岩層をわずかに含む大部分が黒色頁岩からなる。20.69~21.59mは層の含有率が50~80%となる。21.08~21.15mおよび21.26~21.34mは20~30°の割れ目が発達し、コア岩片状となり割れ目沿いは褐色を呈す。21.28~21.33mはφ 70mmの粗粒ガラス質な流紋岩角層、21.33~21.47mは層の約半量が珪化した褐色を呈す。21.47~21.59mはφ 10~30mmの短針状となる。凝灰岩の黒色頁岩、下位との境界は不明瞭、分離した割れ目および潜在割れ目沿いに褐色を呈す。22.08~22.17mはφ 10~60mmの短針状となる。
8					凝灰岩	灰					100	33	73			φ 80mm
9					凝灰岩	灰					100	37	66			ボアホールTV
10					凝灰岩	灰					100	33	73			12.50
11					凝灰岩	灰					100	20	36			
12					凝灰岩	灰					100	16	55			
13					凝灰岩	灰					100	29	69			
14					凝灰岩	灰					100	27	62			
15					凝灰岩	灰					100	26	80			
16					凝灰岩	灰					100	32	97			
17					凝灰岩	灰					100	39	96			
18	17.46	69.49	13.92		凝灰岩	灰					100	20	49			
19	17.61	69.59	0.66		凝灰岩	灰					100	44	0			
20					凝灰岩	灰					100	14	27			
21					凝灰岩	灰					100	19	56			
22	21.59	64.56	3.98		凝灰岩	灰					100	23	63			
23	22.17	64.37	0.68		凝灰岩	灰					100	24	37			
24					凝灰岩	灰					100	27	38			
25					凝灰岩	灰					100	28	76			
26					凝灰岩	灰					100	22	22			
27					凝灰岩	灰					100	32	56			
28					凝灰岩	灰					100	34	79			
29					凝灰岩	灰					100	22	62			
30					凝灰岩	灰					100	24	72			
31					凝灰岩	灰					100	23	77			

B-2 孔(2011) (2/5)

孔口標高		T. P. +76.54 m		掘進長		127.00 m		調査期間		2011年 9月 16日 ~ 2011年 10月 24日		試錐機械		D1-BS1		
角度		方向		孔内水位		T. P. +33.29 m		孔内試験項目		ボアホールTV		記		事		
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T. P. (m)	層厚 (m)	柱状図	地質種別	色調	岩級区分	コア形状 十短片注長 状状状状状状	割れ目状 目状 状	風化程度	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	孔径 ビット φ75.0-φ	孔内試験 項目 深度(m)	備考
30																
1					黒色頁岩	黒灰	C _M			3	100	24	69			ボアホールTV
2							C _L									
3	33.00	43.54	3.00		黒色頁岩	黒灰	C _M			2	100	21	52			
4							C _M									
5							C _H			1	100	22	58			
6							C _M			3	100	22	81			
7	36.50	46.04	3.50		凝灰質頁岩	緑灰	C _L									
8	36.25	35.09	6.35		凝灰岩	淡緑灰	C _M									
9							C _L			2	100	15	39			
10							C _L									
11					黒色頁岩	黒灰	C _H									
12	40.40	36.08	3.54		凝灰質頁岩	灰	C _L			1	100	30	71			
13	41.20	35.34	6.74				C _M									
14	42.42	34.12	1.32		黒色頁岩	黒灰	C _L									
15							C _M			2	100	22	56			
16							C _M									
17							C _M			1	100	8	0			
18	46.00	31.04	2.38		凝灰質頁岩	暗灰	C _L									
19							C _L									
20							C _L									
21							C _L									
22							C _L									
23							C _L									
24							C _L									
25							C _L									
26							C _L									
27							C _L									
28							C _L									
29							C _L									
30							C _L									
31	51.10	25.44	6.30		黒色頁岩	黒灰	C _H									
32	51.25	24.79	6.56		凝灰質頁岩	暗灰	C _H			1	100	18	82			
33							C _H									
34							C _H									
35							C _H									
36							C _H									
37							C _H									
38							C _H									
39	54.90	21.68	3.21		黒色頁岩	黒灰	C _L									
40	55.20	20.94	6.64		ドレイト	暗緑灰	C _L									
41							C _L									
42							C _L									
43							C _L									
44							C _L									
45							C _L									
46							C _L									
47							C _L									
48							C _L									
49							C _L									
50							C _L									
51							C _L									
52							C _L									
53							C _L									
54							C _L									
55							C _L									
56							C _L									
57							C _L									
58							C _L									
59							C _L									
60							C _L									

B-2 孔(2011) (3/5)

孔口標高		T.P. +76.54 m		掘進長		127.00 m		調査期間		2011年 9月 16日 ~ 2011年 10月 24日		試錐機械		DI-BS1		
角度		方向		孔内水位		T.P. +33.29 m		孔内試験項目		ボアホールTV		記		事		
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	層厚 (m)	柱状区	地質種別	色調	岩級区分	コア形状	割れ目状像	風化程度	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	孔径 (mm)	ボアホールTV	項目深度 (m)
60																
1																
2																
3																
4	54.05	12.49	4.36		黒色頁岩	黒灰					100	32	55			ボアホールTV
5																
6	55.67	10.87	1.92		凝灰質頁岩	雑黒灰					100	23	56			
7																
8	57.03	9.54	1.53		黒色頁岩	黒灰					100	17	43			
9																
10																
11	58.95	7.61	1.90		凝灰岩						100	23	47			
12																
13	60.29	5.91	1.50		火山礫凝灰岩	灰					100	23	35			
14																
15	61.21	5.33	1.91		凝灰質頁岩	雑灰白					100	27	57			
16																
17	62.02	4.62	0.81		凝灰質頁岩	暗灰					100	75	97			
18																
19	63.95	2.71	1.90		凝灰岩						100	87	87			
20																
21	65.29	1.13	1.50		火山礫凝灰岩	灰					100	24	73			
22																
23	67.21	0.55	1.91		凝灰質頁岩	雑灰白					100	30	100			
24																
25	69.02	0.02	0.81		凝灰質頁岩	暗灰					100	50	87			
26																
27	70.83	0.02	0.81		凝灰岩						100	18	46			
28																
29	72.64	0.02	0.81		凝灰質頁岩	暗灰					100	38	38			
30																
31	74.45	0.02	0.81		黒色頁岩	黒灰					100	22	56			
32																
33	76.26	0.02	0.81		凝灰質頁岩	暗灰					100	73	93			
34																
35	78.07	0.02	0.81		凝灰質頁岩	暗灰					100	23	92			
36																
37	79.88	0.02	0.81		凝灰質頁岩	暗灰					100	50	87			
38																
39	81.69	0.02	0.81		凝灰岩						100	50	87			
40																
41	83.50	0.02	0.81		凝灰岩						100	63	96			
42																
43	85.31	0.02	0.81		凝灰岩						100	76	97			
44																
45	87.12	0.02	0.81		凝灰岩						100	50	87			
46																
47	88.93	0.02	0.81		凝灰岩						100	63	96			
48																
49	90.74	0.02	0.81		凝灰岩						100	76	97			
50																
51	92.55	0.02	0.81		凝灰岩						100	50	87			
52																
53	94.36	0.02	0.81		凝灰岩						100	63	96			
54																
55	96.17	0.02	0.81		凝灰岩						100	76	97			
56																
57	97.98	0.02	0.81		凝灰岩						100	50	87			
58																
59	99.79	0.02	0.81		凝灰岩						100	63	96			
60																
61	101.60	0.02	0.81		凝灰岩						100	76	97			
62																
63	103.41	0.02	0.81		凝灰岩						100	50	87			
64																
65	105.22	0.02	0.81		凝灰岩						100	63	96			
66																
67	107.03	0.02	0.81		凝灰岩						100	76	97			
68																
69	108.84	0.02	0.81		凝灰岩						100	50	87			
70																
71	110.65	0.02	0.81		凝灰岩						100	63	96			
72																
73	112.46	0.02	0.81		凝灰岩						100	76	97			
74																
75	114.27	0.02	0.81		凝灰岩						100	50	87			
76																
77	116.08	0.02	0.81		凝灰岩						100	63	96			
78																
79	117.89	0.02	0.81		凝灰岩						100	76	97			
80																
81	119.70	0.02	0.81		凝灰岩						100	50	87			
82																
83	121.51	0.02	0.81		凝灰岩						100	63	96			
84																
85	123.32	0.02	0.81		凝灰岩						100	76	97			
86																
87	125.13	0.02	0.81		凝灰岩						100	50	87			
88																
89	126.94	0.02	0.81		凝灰岩						100	63	96			
90																
91	128.75	0.02	0.81		凝灰岩						100	76	97			
92																
93	130.56	0.02	0.81		凝灰岩						100	50	87			
94																
95	132.37	0.02	0.81		凝灰岩						100	63	96			
96																
97	134.18	0.02	0.81		凝灰岩						100	76	97			
98																
99	135.99	0.02	0.81		凝灰岩						100	50	87			
100																

B-2 孔(2011) (4/5)

孔口標高		T.P. +76.54 m		掘進長		127.00 m		調査期間		2011年 9月 16日 ~ 2011年 10月 24日		試錐機械		D1-BS1		
角度		方向		孔内水位		T.P. +33.29 m		孔内試験項目		ボアホールTV		記		事		
標尺 (m)	深 度 (m)	標 高 T.P. (m)	属 厚 (m)	柱 状 図	地 質 種 別	色 調	岩 級 区 分	コア形状 ±短岩柱長 砂片柱長 柱状状状状状	割 れ 目 状 態	風 化 程 度	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	R Q D (%)	孔径 ビット コアチップ	孔内試験 項目 深度 (m)	記 事
90																
1							CH				100	54	100			
2							CH				100	75	100			
3							CH				100	100	100			
4							CH				100	18	57			
5	95.95	-18.61	5.05		火山凝灰岩		CH		α	1	100	18	68			91.75mには40°の割れ目が分布。93.55~93.85mには30~80m間隔で0~30°の割れ目が分布。94.53~94.58mには80°の割れ目沿いに厚さ10~35mmでφ2~20mm細片混り粘土を挟むほか、わずかに黄鉄鉱の微小結晶を含む。94.82mには厚さ10mmの黒色頁岩を挟む。
6					凝灰岩	淡緑灰	CH				100	28	89			φ2~30mm, 最大φ50mmの流紋岩角~亜円礫と軽石混り細粒凝灰岩の基質からなる。下位とは40°で接し、境界は明瞭。95.28m, 95.55mには430°, 95.79mには50°の割れ目が分布。96.38~96.45mには30~40°の流動状の葉理がみられる。97.17~97.48mはφ10~40mmの礫が主体となり、基質がやや泥質となる。97.30~97.32mには黒色頁岩を不規則に挟む。
7	91.42	-23.95	2.44		凝灰岩	暗灰	CH				100	49	75			塊状の黒色頁岩で、全般に方解石脈を多く挟む。下位とは30°で接し、境界は明瞭。97.56~97.57mには多角形でフィルム状~厚さ5mmの方解石脈を挟む。97.63~97.83m, 98.19~98.23m, 98.53~98.76mおよび98.93~99.00mには30~50°のフィルム状の方解石脈が比較的多い。98.85mは10°の割れ目沿いに厚さ5mmの粘土を挟み(シーム)、シームの周辺は細片状となる。98.93mには50°の割れ目沿いに厚さ5mmで粘土を挟む。99.30~104.35mには方解石脈が非常に多い。99.49~99.51mは40°の割れ目沿いに厚さ20mmでφ2~20mmの細片状となり、わずかに粘土分を含む。
8							CH				100	29	63			
9							CH				100	7	0			
100							CH				100	7	0			
1							CH				100	9	0			100.03~100.10mは35°の割れ目沿いにφ5~20mmの短片状となる。100.16mには50°の割れ目沿いに厚さ5mmの方解石脈を挟む。100.27~100.83mにはフィルム状~厚さ2mmの方解石脈が特に多い。100.58~100.68mは60°の割れ目沿いがφ5~20mmの短片状となる。101.03~101.06mは50°の割れ目沿いがφ5~10mmの短片状となる。101.57~103.25mにはフィルム状~厚さ4mmの方解石脈が特に多い。102.47~103.28mにはモザイク状の微小な割れ目が多く、コアは岩片~短片状となる。上層の割れ目は70°と20°の2条、下層の割れ目は20°である。
2							CH				100	8	0			
3							CH				100	8	0			
4							CH				100	12	12			
5							CH				100	9	0			φ60mm コアチップ
6	105.92	-23.26	8.31		黒色頁岩 凝灰岩		CH				100	24	56			103.58~103.85mはモザイク状の微小割れ目多く、コアは岩片~短片状となる。103.79~103.80mには20°で粘土(シーム)を挟む。103.85~104.54mは層状割れ目が発達しコア脆弱で、葉理に沿う20°の割れ目が多く、割れ目沿いは砂状となるところがある。104.54~105.80mは40および20°の割れ目多くコア短柱状となる。105.12~105.88mは30°の割れ目が50mm~15cm間隔に分布し、割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。105.17~105.18mおよび105.69~105.70mには凝灰岩頁岩を挟む。
7							CH				100	18	72			30°の平行葉理が発達した凝灰質頁岩で、5mm~19mmの細粒凝灰岩を顆粒に挟む。下位とは明瞭に接するが、境界面に凹凸がある。106.30mには70°, 106.36mには80°, 106.76mには20°で厚さ1~2mmの方解石脈を挟む。106.55~106.81mは凝灰質頁岩。107.05mには40°, 107.06mには20°で厚さ2~4mmの方解石脈を挟む。107.84~107.74mは弱平行葉理のある凝灰質頁岩。
8	107.78	-31.24	1.88		凝灰質頁岩	黒灰	CH				100	24	56			30°の弱平行葉理がありやや凝灰質な黒色頁岩。下位とは30°で接し、境界は明瞭。φ2~5mmの凝灰岩粒子を扇状~パッチ状に含む。108.36mには5°, 108.49mには30°, 108.68mには40°, 108.77~108.79mには40°で方解石脈を挟む。
9	106.98	-32.41	1.29		凝灰岩	暗灰	CH				100	37	91			30°の平行葉理が発達した凝灰質頁岩。下位との境界は漸移的。
110							CH				100	38	65			φ2~5mmの顆粒の不連続な礫からなる火山凝灰岩。下位との境界は漸移的。109.52~109.87mには高角度の湾曲した割れ目が分布。109.83mには70°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。110.15~110.58mは30°の平行葉理が発達する。
1	111.95	-34.61	1.67		火山凝灰岩		CH				100	68	99			塊状、中粒で下位とは40°で接す。111.05m, 111.14mにカラム状の暗灰色鉄。
2	111.50	-34.96	0.45		凝灰岩		CH				100	32	71			黒色頁岩を顆粒に挟み30~40°の平行葉理が発達した凝灰質頁岩。下位とは30°で接し、境界は明瞭。全般に層理に沿う50°の割れ目が多い。111.60~111.58mは黒色頁岩でコア短柱状となる。111.89~112.06m, 112.96~112.15mには黒色頁岩を挟む。
3							CH				100	22	53			塊状もしくは20~30°の弱平行葉理がある黒色頁岩。下位とは20°で接し、境界は明瞭。112.66mおよび112.71mには50°の割れ目沿いにフィルム状~厚さ4mmの方解石脈を挟む。113.97~114.50mは層理に沿う10~20°の割れ目が多くコア岩片状となり、割れ目沿いの一部にフィルム状の方解石脈を挟む。
4	114.50	-37.96	1.97		凝灰岩	黒灰	CH				100	28	72			
5	114.92	-38.39	0.42		凝灰質頁岩	灰	CH				100	32	32			基質は細粒凝灰岩。黒色頁岩、凝灰質頁岩の薄層を挟む。
6							CH				100	17	48			凝灰質頁岩を顆粒に挟む黒色頁岩。下位との境界は漸移的。115.20mには20°で厚さ1~2mmの方解石脈を挟む。115.20~115.30mは凝灰質頁岩。115.30~115.32mは多角形で方解石脈を挟む。115.45mおよび115.50mには30°で厚さ5mmの凝灰質頁岩を挟む。115.58~115.70mは層理面に沿う割れ目が多く、コア短柱状となる。115.72~115.82mは凝灰質頁岩。115.85~115.95mには凝灰質頁岩を厚さ5mm~21cmで扇状~レンズ状に挟む。115.12~115.15mは凝灰質頁岩。115.17~115.38mは凝灰質頁岩。115.40mには50°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。
7							CH				100	47	85			
8	117.53	-41.01	2.63		凝灰質頁岩	暗灰	CH				100	70	97			塊状~泥質の凝灰質頁岩。下位との境界は漸移的。117.81~117.94mおよび118.02~118.08mは黒色頁岩。118.13mには30°の割れ目沿いに厚さ6mmの方解石脈を挟む。
9	118.16	-41.62	0.61				CH				100	21	73			30~40°の弱平行葉理があり、凝灰質頁岩を挟む黒色頁岩。下位とは35°で接し、境界は明瞭。118.36~118.38mには凝灰質頁岩を挟み、前層面の傾斜は50°。118.52mには70°の割れ目沿いに厚さ7mmの方解石脈を挟む。119.00~119.23mは凝灰質頁岩。
120							CH				100	35	92			

B-2 孔(2011) (5/5)

孔口標高		T.P. +76.54 m		掘進長		127.00 m		調査期間		2011年 9月 16日 ~ 2011年 10月 24日		試験機械		DI-BSI		
角度		—		方向		—		孔内水位		T.P. +33.29 m		孔内試験項目		ボアホールTV		
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	層厚 (m)	柱状図	地質種別	色調	岩級区分	コア形状 十層岩質柱状 砂片柱状 状状状状状状	割れ目状態	風化程度	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	孔径 ビット コアタイプ	孔内試験 項目 深度(m)	記 事
120																
1											100	58	100			120.24~120.45mは凝灰質頁岩。120.57mには70°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。120.85mには45°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。121.45~121.53mは泥質な凝灰質頁岩で40°の弱平行葉理がある。122.58mには70°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。123.11~123.21mは泥質な凝灰質頁岩。
2											100	100	100			
3	121.90	-46.78	0.30		黒色頁岩 凝灰質頁岩	黒灰 暗灰	CH			1	100	55	100			
4	121.90	-47.98	0.69		凝灰岩	灰白					100	54	90	φ 60mm/n ダイヤモンド		45°の平行葉理が発達した凝灰質頁岩。下位とは45°で接するが境界は漸移的。局部的に乱堆積構造がみられる。 45°の平行葉理発達。下位とは漸移的で境界が取り込まれる。124.28~124.36m弱平行葉理あり。124.55~124.48m急傾斜構造。
5	124.88	-47.94	0.68		凝灰岩	灰白					100	65	87			3.5m以下の有色鉱物の結晶と石膏からなる泥質凝灰岩。後生的な2~6mmの結晶石膏に富む。下位とは漸移的を挟んで漸移的に移行。124.48~124.50mは上位の凝灰岩を火成岩に取ら込み。全般的にやや傾斜。124.85mには40°の割れ目沿いに厚さ1mmの方解石脈を挟む。125.12~125.61mには10~20°でフィルム状~厚さ6mmの方解石脈をまれに挟む。126.17~126.20m急傾斜の急変層相。
6	126.30	-49.58	1.72		ドレライ ト 凝灰質頁岩	暗緑灰 淡緑灰					100	80	98			30°の弱平行葉理。下位と漸移的。126.24~126.45m緑黒色脈あり。
7	127.90	-50.48	0.45		凝灰岩	灰	127.50				100	50	97			30°の平行葉理発達。126.85mは割れ目沿いに方解石の微結晶。
8																
9																
130																
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
140																
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
150																

B-3 孔(2011) (1/3)



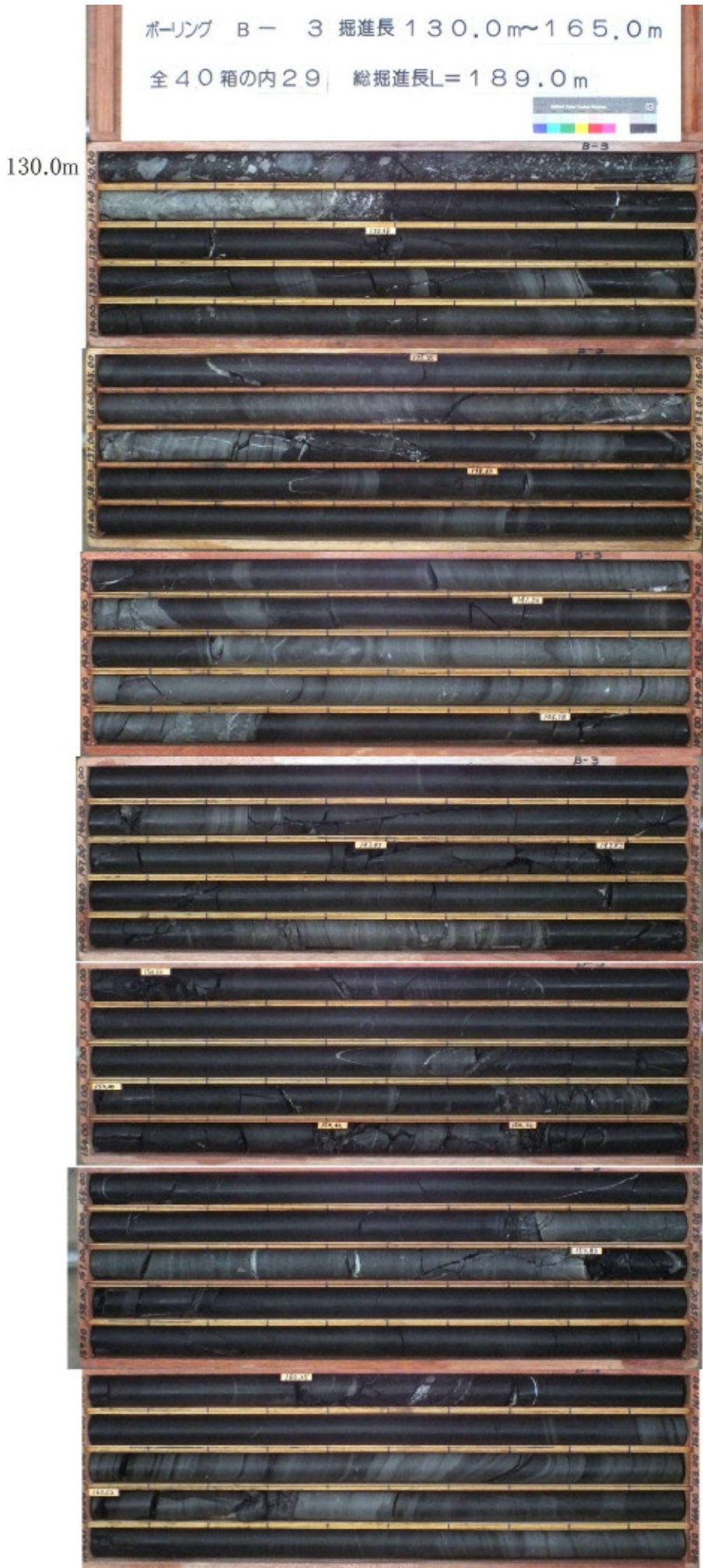
B-3 孔(2011) (2/3)

60.0m



130.0m

B-3 孔(2011) (3/3)



B-3 孔 (2011) (1/7)

孔口標高		T.P. +138.22 m		掘進長		189.00 m		調査期間		2011年 9月 6日 ~ 2011年 11月 4日		試錐機械		D2G-58		
角度	方向	孔内水位		T.P. +31.07 m		孔内試験項目		芯抜き層、ポアホールTV、孔内試験		記		事				
標尺 (m)	深 度 (m)	標 高 T.P. (m)	層 厚 (m)	柱 状 区 別	地 質 種 別	色 調	岩 級 区 分	コア形状	割 れ 目 状 態	風 化 程 度	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	R Q D (%)	孔径	孔内試験項目	深度 (m)
0	0.20	138.02	0.20	シルト	粘 土	黄 色	軟 弱	土 砂 岩 短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	0	0	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	0.00
1	0.20	137.82	0.20	シルト	粘 土	黄 色	軟 弱	土 砂 岩 短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	0	0	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	0.20
2	0.20	137.62	0.20	シルト	粘 土	黄 色	軟 弱	土 砂 岩 短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	0	0	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	0.40
3	0.20	137.42	0.20	シルト	粘 土	黄 色	軟 弱	土 砂 岩 短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	0	0	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	0.60
4	0.20	137.22	0.20	シルト	粘 土	黄 色	軟 弱	土 砂 岩 短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	0	0	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	0.80
5	0.20	137.02	0.20	シルト	粘 土	黄 色	軟 弱	土 砂 岩 短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	0	0	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	1.00
6	6.00	132.22	6.00	火山礫岩	凝灰岩	黄 色	D	短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	0	0	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	6.00
7	6.90	131.32	6.90	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	D	短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	18	35	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	6.90
8	7.82	130.40	6.92	火山礫岩	凝灰岩	黄 色	D	短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	5	0	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	7.82
9	9.47	128.75	1.35	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	4	100	26	79	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	9.17
10	12.75	125.47	3.28	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	4	100	28	64	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	12.45
11	14.40	123.77	1.56	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	D	短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	0	0	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	14.01
12	15.08	123.14	0.52	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	D	短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	3	0	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	14.53
13	15.33	122.81	0.30	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	D	短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	3	0	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	14.83
14	14.40	123.77	1.56	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	D	短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	16	32	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	16.39
15	15.08	123.14	0.52	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	D	短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	3	0	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	16.91
16	15.33	122.81	0.30	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	D	短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	3	0	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	17.21
17	12.75	125.47	3.28	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	4	100	29	42	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	16.49
18	14.40	123.77	1.56	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	D	短 柱 状	割 れ 目 状 態	5	100	28	41	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	18.05
19	19.45	119.17	3.97	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	4	100	22	59	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	21.02
20	20.09	118.22	0.36	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	3	100	26	60	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	21.38
21	21.69	117.13	1.06	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	3	100	61	85	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	22.44
22	21.69	117.13	1.06	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	3	100	40	50	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	23.50
23	22.11	116.11	0.51	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	4	100	16	16	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	24.01
24	22.92	115.39	0.81	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	4	100	16	16	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	24.82
25	23.35	114.87	0.43	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	4	100	3	0	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	25.25
26	23.72	114.59	0.37	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	4	100	3	0	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	25.62
27	24.39	115.92	0.36	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	4	100	25	38	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	25.98
28	25.26	115.05	0.87	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	4	100	25	44	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	26.85
29	26.06	114.25	0.80	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	4	100	34	84	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	27.65
30	26.85	113.45	0.80	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	3	100	13	23	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	28.45
31	28.07	113.15	1.11	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	3	100	13	23	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	29.56
32	28.41	112.84	0.33	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	4	100	20	53	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	30.89
33	29.09	119.14	1.30	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	4	100	20	53	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	32.19
34	29.59	118.72	0.42	凝灰岩	凝灰岩	黄 色	CL	短 柱 状	割 れ 目 状 態	4	100	22	43	φ 86mm	PS 検査 (ダウンホール)	32.61

B-3 孔(2011) (3/7)

孔口標高		T.P. +138.22 m		掘進長		189.00 m		調査期間		2011年 9月 6日 ~ 2011年 11月 4日		試験機械		D2G-58		
角度		方向		孔内水位		T.P. +31.07 m		孔内試験項目		PS検層, ポアホールTV, 孔曲試験		記		事		
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	層厚 (m)	柱状図	地質種別	色調	岩級区分	コア形状	割れ目状	風化程度	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	孔径	孔内試験項目	深度 (m)
60																
1							CL	60.00	β	3	100	18	34			
2							CL	61.80			100	13	13			
3							CM	62.24			100	47	71			
4							CM	64.94			100	38	85			
5	66.55	73.17	3.95		凝灰角礫岩		CL	64.94			100	42	72			
6							CM	65.62		3	100	38	71			
7	66.59	71.33	1.94		凝灰質頁岩		CL	65.16			100	15	26			
8							CM	67.47			100	52	62			
9	69.81	69.38	1.95		凝灰岩		CL	68.77			100	17	34			
10							CM	69.22			100	23	59			
11							CL	70.29		2	100	24	89			
12							CM	71.15			100	23	57			
13	72.62	65.50	3.78		火山凝灰岩		CL	71.60			100	23	57			
14	72.56	65.26	0.94		凝灰岩	緑灰	CL	72.89			100	32	92			
15							CM	73.15			100	44	100			
16	74.15	64.07	1.10		火山凝灰岩		CH	73.88			100	26	75			
17							CH	75.24			100	40	92			
18							CH	76.90			100	39	98			
19							CH	77.71		1	100	63	90			
20	79.41	69.81	4.20		凝灰角礫岩		CH	77.77			100	65	91			
21							CH	78.20			100	65	91			
22	79.65	68.57	1.44		火山凝灰岩		CH	81.00			100	44	100			
23							CH	81.82			100	23	85			
24	83.71	64.31	3.95		凝灰角礫岩	暗緑灰	CH	82.16		1	100	63	100			
25	84.07	64.16	0.96		凝灰質頁岩	暗緑灰	CH	82.32			100	63	100			
26							CH	82.92			100	23	85			
27	85.75	62.47	1.88		凝灰岩	黄緑褐	CH	83.35		2	100	38	73			
28							CH	85.69			100	79	100			
29							CH	86.14			100	56	100			
30							CH	87.30		1	100	63	100			
31							CH	87.62			100	42	91			
32							CH	88.03			100	57	100			

B-3 孔(2011) (5/7)

孔口標高		T.P. +138.22 m		掘進長		189.00 m		調査期間		2011年 9月 6日 ~ 2011年 11月 4日		試験機		D2G-58				
角度		—		方向		—		孔内水位		T.P. +31.07 m		孔内試験項目		PS検層, ポアホールTV, 孔内試験				
標尺	深度	標高	層厚	柱状図	地質種別	色調	岩級区分	コア形状	割れ目状態	風化程度	コア採取率(%)	最大コア長(cm)	RQD(%)	孔径	孔内試験項目	深度(m)	記	事
120	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	上紙巻柱状 砂片柱状 状状状状状	S	—	100	65	95	—	ポアホールTV	—	—	121.46~121.70mは湾曲した高角度割れ目沿いに厚さ5mmの方解石脈を挟み、厚さ20mmで板片状となる。121.70~121.85mには60~70°の流動状の集理がみられる。122.07~125.25mは珪化した灰白色礫が多い。122.80~123.74mには湾曲した80~90°の割れ目が分布。122.96~123.11mは30~40°の割れ目が多くコア脆弱となる。124.05~124.14mおよび124.17~124.31mは斜長石結晶の目立つ塊状の流紋岩。124.80~124.95mには70~80°の集理がみられる。125.66mは10°の割れ目沿いが砂状となる。126.10~126.15mには10~20°の集理がみられる。126.83mは流紋岩の流紋岩礫。
1	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	94	94	—	—	—	—	127.20~127.70mは基質が黒色頁岩からなる部分が多い。下位との境界は明瞭だが、境界は凹凸に富む。127.20~127.43mはわずかにφ5~10mmの流紋岩角礫を含む黒色頁岩。127.43~127.52mにはφ2~40mmの珪化した流紋岩角礫が多い。127.52~127.66mは基質が細粒凝灰岩で、φ5~40mmの流理の発達した流紋岩や斑状の流紋岩礫が多い。
2	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	65	100	—	—	—	—	127.70~129.28mは40~70°の流動状の集理が顕著な凝灰質頁岩。下位との境界は漸移的。細粒無斑質の礫が最も多く、流理の発達した短柱状の礫がこれに次ぐ。多角度でフィルム状~厚さ2mmの方解石脈を頻りに挟む。128.40mには流動状の集理に伴う70°の割れ目が分布。129.15~129.28mはモザイク状の割れ目が発達しコア岩片状となる。
3	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	36	100	—	—	—	—	129.28~130.97mは基質が黒色頁岩からなる。下位と10°で接し境界明瞭。φ5~80mmの比較的大きな塊状流紋岩角礫が多い。礫分は60~70%。130.07~130.97mはφ5~10mmの珪化した流紋岩角礫が多い。130.52mは40°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。130.57mは80°の割れ目沿いに厚さ3mmの方解石脈を挟む。130.60~130.80mは湾曲した高角度の割れ目が分布し、一部に厚さ2mmの方解石脈を挟む。
4	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	36	95	—	—	—	—	130.97m以下は斑状流紋岩角礫を主体とする。131.38~131.40m厚さ5~8mmで狭長な細片状。131.40~131.48m黒色頁岩の基質。
5	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	39	87	—	—	—	—	20°の弱平行集理。下位と20°で接し境界明瞭。131.48~131.60m稜角に沿う20°の割れ目発達し、割れ目の一部にフィルム状の方解石脈を挟む。131.78~132.55mは70~90°の割れ目発達し、割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。131.86mは20°、132.20mは30°の割れ目沿いに厚さ3mmの方解石脈を挟む。131.86~131.88mは20°で凝灰質頁岩を挟む。132.00~134.08mは70~90°の割れ目直交し、割れ目沿いにフィルム状~厚さ1mmの方解石脈を挟む。133.30~133.36mは20°で凝灰質頁岩を挟む。133.53~133.55mは凝灰質頁岩の中~粗粒凝灰岩。
6	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	28	82	—	—	—	—	全層に平行集理で、断片的に20°の平行集理が発達した凝灰質頁岩。下位とは10°で接し、境界は明瞭。133.81~133.91mは黒色頁岩。133.91~134.57mは粗粒凝灰質頁岩で、φ2~8mmの流紋岩角礫を凝灰質を凝灰質に挟む。134.52mは80°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。136.02~136.20mは凝灰質で、φ2~5mmの流紋岩角礫を凝灰質に挟む。135.25mは70°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。135.50mは40°でフィルム状の方解石脈を挟む。136.70mは厚さ7mmの凝灰質を凝灰質に挟む。136.26~137.32mには平行集理が発達し、137.20~137.26mは凝灰質頁岩が主体。136.75~136.80mは流紋岩角礫を挟む。136.85~137.03mは凝灰質を挟む。136.92mは湾曲した70°の割れ目沿いにフィルム状~厚さ2mmの方解石脈を挟む。137.03~137.04mは10°でφ6mm以下の細片状~細片塊状粘土(シーム)。137.04~137.33mは70~80°の割れ目が著しく分布し、割れ目沿いにフィルム状~厚さ3mmの方解石脈を挟む。
7	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	38	74	—	—	—	—	凝灰質頁岩を凝灰質に挟む黒色頁岩。下位とは30°で接し、境界は明瞭。137.32~137.54mは70~85°の割れ目が著しく分布し、割れ目沿いにフィルム状~厚さ3mmの方解石脈を挟む。137.74~137.88mは凝灰質頁岩。137.98mには40°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。138.40mには85°で厚さ1mmの方解石脈を挟む。138.72mは30°の割れ目沿いが厚さ5mmで細片状となる。138.41~138.48mは凝灰質頁岩。139.45mには70°でフィルム状の方解石脈を挟む。139.55~139.69mおよび139.71~139.72mは凝灰質頁岩。139.73mには85°でフィルム状の方解石脈を挟む。140.03mには80°の割れ目沿いに2mmの方解石脈を挟む。140.20~140.21mおよび140.24~140.26mは凝灰質頁岩。
8	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	12	24	—	—	—	—	20°の弱平行集理。下位と5°で接し境界明瞭。141.22~141.30m凝灰質頁岩のある細粒凝灰岩~凝灰質頁岩。凝灰質頁岩を141.40m(厚さ5mm)と141.78m(厚さ8mm)に挟む。
9	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	23	53	—	—	—	—	20~30°の平行集理が発達し、凝灰質頁岩の凝灰質を挟む。下位と10°で接し境界明瞭。142.28~142.45mは粗粒凝灰岩。142.64~142.90mは30~80°でフィルム状の方解石脈を多く挟む。142.92~143.04mは凝灰質頁岩を挟む。143.01~143.14mは40~90°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。143.57~143.62mはφ2~5mmの流紋岩角礫を凝灰質に挟む。144.16~144.14mは凝灰質頁岩。144.15~144.20mはφ2~10mmの細片塊状粘土(シーム)。144.14mはフィルム状の粘土を挟むほか、厚さ2~3mmの方解石脈の板片を含む。
10	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	15	61	—	—	—	—	塊状で、凝灰質頁岩をまれに挟む黒色頁岩。下位とは20°で接し、境界は明瞭。144.35~144.39mおよび144.70~144.71mは泥質な凝灰質頁岩。144.78~144.96mには80°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。145.55mには厚さ4mmで凝灰質頁岩を挟む。145.87~145.79mには80°でフィルム状の方解石脈を挟む。146.05~146.08mには20°で灰色粘土を挟む(シーム)。146.08mにはフィルム状の方解石脈を挟む。145.19~146.28mは厚さ5~25mmで凝灰質頁岩と黒色頁岩が互層状となる。146.18~146.32mには10°および80°のフィルム状の方解石脈が多い。146.32~146.60mには80°割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。146.87mには30°、146.95mには50°の厚さ2mmの方解石脈を挟む。147.40~148.20mは70~80°の割れ目多く割れ目沿いの一部が岩片状となるほか、一部にはフィルム状の方解石脈を挟む。148.17~148.19mは30°の割れ目沿いがφ5~10mmの細片状となる。148.74~149.25mには50~90°でフィルム状の方解石脈を多く挟む。
11	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	38	74	—	—	—	—	10~20°の平行集理。下位とは10°で接し、148.75~149.75mは凝灰質頁岩。149.75~149.76mはφ2~8mmの細片塊状粘土(シーム)で、傾斜は10°。
12	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	12	24	—	—	—	—	20°の弱平行集理。下位と20°で接し境界明瞭。131.48~131.60m稜角に沿う20°の割れ目発達し、割れ目の一部にフィルム状の方解石脈を挟む。131.78~132.55mは70~90°の割れ目発達し、割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。131.86mは20°、132.20mは30°の割れ目沿いに厚さ3mmの方解石脈を挟む。131.86~131.88mは20°で凝灰質頁岩を挟む。132.00~134.08mは70~90°の割れ目直交し、割れ目沿いにフィルム状~厚さ1mmの方解石脈を挟む。133.30~133.36mは20°で凝灰質頁岩を挟む。133.53~133.55mは凝灰質頁岩の中~粗粒凝灰岩。
13	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	23	53	—	—	—	—	全層に平行集理で、断片的に20°の平行集理が発達した凝灰質頁岩。下位とは10°で接し、境界は明瞭。133.81~133.91mは黒色頁岩。133.91~134.57mは粗粒凝灰質頁岩で、φ2~8mmの流紋岩角礫を凝灰質を凝灰質に挟む。134.52mは80°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。136.02~136.20mは凝灰質で、φ2~5mmの流紋岩角礫を凝灰質に挟む。135.25mは70°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。135.50mは40°でフィルム状の方解石脈を挟む。136.70mは厚さ7mmの凝灰質を凝灰質に挟む。136.26~137.32mには平行集理が発達し、137.20~137.26mは凝灰質頁岩が主体。136.75~136.80mは流紋岩角礫を挟む。136.85~137.03mは凝灰質を挟む。136.92mは湾曲した70°の割れ目沿いにフィルム状~厚さ2mmの方解石脈を挟む。137.03~137.04mは10°でφ6mm以下の細片状~細片塊状粘土(シーム)。137.04~137.33mは70~80°の割れ目が著しく分布し、割れ目沿いにフィルム状~厚さ3mmの方解石脈を挟む。
14	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	15	61	—	—	—	—	凝灰質頁岩を凝灰質に挟む黒色頁岩。下位とは30°で接し、境界は明瞭。137.32~137.54mは70~85°の割れ目が著しく分布し、割れ目沿いにフィルム状~厚さ3mmの方解石脈を挟む。137.74~137.88mは凝灰質頁岩。137.98mには40°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。138.40mには85°で厚さ1mmの方解石脈を挟む。138.72mは30°の割れ目沿いが厚さ5mmで細片状となる。138.41~138.48mは凝灰質頁岩。139.45mには70°でフィルム状の方解石脈を挟む。139.55~139.69mおよび139.71~139.72mは凝灰質頁岩。139.73mには85°でフィルム状の方解石脈を挟む。140.03mには80°の割れ目沿いに2mmの方解石脈を挟む。140.20~140.21mおよび140.24~140.26mは凝灰質頁岩。
15	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	35	73	—	—	—	—	20°の弱平行集理。下位と5°で接し境界明瞭。141.22~141.30m凝灰質頁岩のある細粒凝灰岩~凝灰質頁岩。凝灰質頁岩を141.40m(厚さ5mm)と141.78m(厚さ8mm)に挟む。
16	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	45	100	—	—	—	—	20~30°の平行集理が発達し、凝灰質頁岩の凝灰質を挟む。下位と10°で接し境界明瞭。142.28~142.45mは粗粒凝灰岩。142.64~142.90mは30~80°でフィルム状の方解石脈を多く挟む。142.92~143.04mは凝灰質頁岩を挟む。143.01~143.14mは40~90°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。143.57~143.62mはφ2~5mmの流紋岩角礫を凝灰質に挟む。144.16~144.14mは凝灰質頁岩。144.15~144.20mはφ2~10mmの細片塊状粘土(シーム)。144.14mはフィルム状の粘土を挟むほか、厚さ2~3mmの方解石脈の板片を含む。
17	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	60	83	—	—	—	—	塊状で、凝灰質頁岩をまれに挟む黒色頁岩。下位とは20°で接し、境界は明瞭。144.35~144.39mおよび144.70~144.71mは泥質な凝灰質頁岩。144.78~144.96mには80°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。145.55mには厚さ4mmで凝灰質頁岩を挟む。145.87~145.79mには80°でフィルム状の方解石脈を挟む。146.05~146.08mには20°で灰色粘土を挟む(シーム)。146.08mにはフィルム状の方解石脈を挟む。145.19~146.28mは厚さ5~25mmで凝灰質頁岩と黒色頁岩が互層状となる。146.18~146.32mには10°および80°のフィルム状の方解石脈が多い。146.32~146.60mには80°割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。146.87mには30°、146.95mには50°の厚さ2mmの方解石脈を挟む。147.40~148.20mは70~80°の割れ目多く割れ目沿いの一部が岩片状となるほか、一部にはフィルム状の方解石脈を挟む。148.17~148.19mは30°の割れ目沿いがφ5~10mmの細片状となる。148.74~149.25mには50~90°でフィルム状の方解石脈を多く挟む。
18	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	64	91	—	—	—	—	10~20°の平行集理。下位とは10°で接し、148.75~149.75mは凝灰質頁岩。149.75~149.76mはφ2~8mmの細片塊状粘土(シーム)で、傾斜は10°。
19	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	25	44	—	—	—	—	20°の弱平行集理。下位と5°で接し境界明瞭。141.22~141.30m凝灰質頁岩のある細粒凝灰岩~凝灰質頁岩。凝灰質頁岩を141.40m(厚さ5mm)と141.78m(厚さ8mm)に挟む。
20	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	64	91	—	—	—	—	20~30°の平行集理が発達し、凝灰質頁岩の凝灰質を挟む。下位と10°で接し境界明瞭。142.28~142.45mは粗粒凝灰岩。142.64~142.90mは30~80°でフィルム状の方解石脈を多く挟む。142.92~143.04mは凝灰質頁岩を挟む。143.01~143.14mは40~90°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。143.57~143.62mはφ2~5mmの流紋岩角礫を凝灰質に挟む。144.16~144.14mは凝灰質頁岩。144.15~144.20mはφ2~10mmの細片塊状粘土(シーム)。144.14mはフィルム状の粘土を挟むほか、厚さ2~3mmの方解石脈の板片を含む。
21	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	88	88	—	—	—	—	塊状で、凝灰質頁岩をまれに挟む黒色頁岩。下位とは20°で接し、境界は明瞭。144.35~144.39mおよび144.70~144.71mは泥質な凝灰質頁岩。144.78~144.96mには80°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。145.55mには厚さ4mmで凝灰質頁岩を挟む。145.87~145.79mには80°でフィルム状の方解石脈を挟む。146.05~146.08mには20°で灰色粘土を挟む(シーム)。146.08mにはフィルム状の方解石脈を挟む。145.19~146.28mは厚さ5~25mmで凝灰質頁岩と黒色頁岩が互層状となる。146.18~146.32mには10°および80°のフィルム状の方解石脈が多い。146.32~146.60mには80°割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。146.87mには30°、146.95mには50°の厚さ2mmの方解石脈を挟む。147.40~148.20mは70~80°の割れ目多く割れ目沿いの一部が岩片状となるほか、一部にはフィルム状の方解石脈を挟む。148.17~148.19mは30°の割れ目沿いがφ5~10mmの細片状となる。148.74~149.25mには50~90°でフィルム状の方解石脈を多く挟む。
22	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	40	87	—	—	—	—	10~20°の平行集理。下位とは10°で接し、148.75~149.75mは凝灰質頁岩。149.75~149.76mはφ2~8mmの細片塊状粘土(シーム)で、傾斜は10°。
23	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	26	69	—	—	—	—	20°の弱平行集理。下位と5°で接し境界明瞭。141.22~141.30m凝灰質頁岩のある細粒凝灰岩~凝灰質頁岩。凝灰質頁岩を141.40m(厚さ5mm)と141.78m(厚さ8mm)に挟む。
24	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	65	85	—	—	—	—	20~30°の平行集理が発達し、凝灰質頁岩の凝灰質を挟む。下位と10°で接し境界明瞭。142.28~142.45mは粗粒凝灰岩。142.64~142.90mは30~80°でフィルム状の方解石脈を多く挟む。142.92~143.04mは凝灰質頁岩を挟む。143.01~143.14mは40~90°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。143.57~143.62mはφ2~5mmの流紋岩角礫を凝灰質に挟む。144.16~144.14mは凝灰質頁岩。144.15~144.20mはφ2~10mmの細片塊状粘土(シーム)。144.14mはフィルム状の粘土を挟むほか、厚さ2~3mmの方解石脈の板片を含む。
25	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	56	78	—	—	—	—	塊状で、凝灰質頁岩をまれに挟む黒色頁岩。下位とは20°で接し、境界は明瞭。144.35~144.39mおよび144.70~144.71mは泥質な凝灰質頁岩。144.78~144.96mには80°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。145.55mには厚さ4mmで凝灰質頁岩を挟む。145.87~145.79mには80°でフィルム状の方解石脈を挟む。146.05~146.08mには20°で灰色粘土を挟む(シーム)。146.08mにはフィルム状の方解石脈を挟む。145.19~146.28mは厚さ5~25mmで凝灰質頁岩と黒色頁岩が互層状となる。146.18~146.32mには10°および80°のフィルム状の方解石脈が多い。146.32~146.60mには80°割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。146.87mには30°、146.95mには50°の厚さ2mmの方解石脈を挟む。147.40~148.20mは70~80°の割れ目多く割れ目沿いの一部が岩片状となるほか、一部にはフィルム状の方解石脈を挟む。148.17~148.19mは30°の割れ目沿いがφ5~10mmの細片状となる。148.74~149.25mには50~90°でフィルム状の方解石脈を多く挟む。
26	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	49	62	—	—	—	—	10~20°の平行集理。下位とは10°で接し、148.75~149.75mは凝灰質頁岩。149.75~149.76mはφ2~8mmの細片塊状粘土(シーム)で、傾斜は10°。
27	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	100	100	—	—	—	—	20°の弱平行集理。下位と5°で接し境界明瞭。141.22~141.30m凝灰質頁岩のある細粒凝灰岩~凝灰質頁岩。凝灰質頁岩を141.40m(厚さ5mm)と141.78m(厚さ8mm)に挟む。
28	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	21	44	—	—	—	—	20~30°の平行集理が発達し、凝灰質頁岩の凝灰質を挟む。下位と10°で接し境界明瞭。142.28~142.45mは粗粒凝灰岩。142.64~142.90mは30~80°でフィルム状の方解石脈を多く挟む。142.92~143.04mは凝灰質頁岩を挟む。143.01~143.14mは40~90°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。143.57~143.62mはφ2~5mmの流紋岩角礫を凝灰質に挟む。144.16~144.14mは凝灰質頁岩。144.15~144.20mはφ2~10mmの細片塊状粘土(シーム)。144.14mはフィルム状の粘土を挟むほか、厚さ2~3mmの方解石脈の板片を含む。
29	—	—	—	△△△△△	凝灰質頁岩	淡緑灰	CH	—	S	—	100	16	45	—	—	—	—	塊状で、凝灰質頁岩をまれに挟む黒色頁岩。下位とは20°で接し、境界は明瞭。144.35~144.39mおよび144.70~144.71mは泥質な凝灰質頁岩。144.78~144.96mには80°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。145.55mには厚さ4mmで凝灰質頁岩を挟む。145.87~145.79mには80°でフィルム状の方解石脈を挟む。146.05~146.08mには20°で灰色粘土を挟む(シーム)。146.08mにはフィルム状の方解石脈を挟む。145.19~146.28mは厚さ5~25mmで凝灰

B-3 孔(2011) (6/7)

孔口標高		T.P. +138.22 m		掘進長		189.00 m		調査期間		2011年 9月 6日 ~ 2011年 11月 4日		試験機		D26-58		
角度		方向		孔内水位		T.P. +31.07 m		孔内試験項目		PS検層, ボアホールTV, 孔内試験		記		事		
標尺 (m)	深 度 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	柱 状 図	地 質 種 別	色 調	岩 級 区 分	コア形状	割 れ 目 状 態	風 化 程 度	コア 採 取 率 (%)	最 大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	孔 径 (mm)	孔 内 試 験 項 目 深 度 (m)	
150																
1							CH	土短岩短柱状	α	1	100	45	75		ボアホールTV	
2							CM	砂片状			100	53	100		PS検層 (ダウンホール)	
3							CM	砂片状			100	64	75			
4	154.25	-16.04	4.25		黒色頁岩	黒灰	CH	砂片状			100	17	34			20°の平行葉理発達。下位と20°で接し境界明瞭。154.38~154.42mはφ8mm以下の粘土混り雑片で、傾斜は20°。154.70~154.72mはφ2~8mmの細片混り粘土で、傾斜は20°。
5	154.72	-16.59	0.55		凝灰質頁岩	暗灰	CH	砂片状			100	14	34			
6							CH	砂片状			100	37	85			
7	156.75	-18.53	2.05		黒色頁岩	黒灰	CH	砂片状			100	23	68			下位と10°で接し境界明瞭。後生的な細粒石炭子を多く含む。157.26m25°で、157.45m19°で、それぞれ厚さ5mmの方解石脈を含む。157.56~157.82mは湾曲した70~90°の割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を含む。157.83m厚さ5mmの割れ目沿いのフィルム状の方解石脈を含む。
8	157.85	-19.41	1.08		ドレイト	暗緑灰	CM	砂片状			100	18	44			
9							CH	砂片状			100	51	79			10°の弱平行葉理があり凝灰質頁岩の薄層をまぎれに挟む黒色頁岩。157.85~158.02mには10~20°の割れ目が多く、割れ目沿いに方解石脈を挟む。158.10mには80°の割れ目沿いに微少な黄鉄鉱結晶を多く含む。158.06~158.09mおよび158.18~158.22mには凝灰質頁岩を挟む。159.00~159.27mには70~90°の割れ目が多い。159.42mには10°でフィルム状の方解石脈を挟む。
150	159.69	-21.67	2.25		黒色頁岩	黒灰	CH	砂片状			100	28	75			
1	159.39	-22.17	0.30		凝灰質頁岩	暗灰	CH	砂片状			100	33	58			塊状で20°の弱平行葉理のある凝灰質頁岩。下位とは20°で接す。
2	161.82	-23.70	1.53		黒色頁岩	黒灰	CH	砂片状			100	68	100			塊状でまぎれに凝灰質頁岩を挟む黒色頁岩。下位とは20°で接し、境界は明瞭。160.54~160.83mは20°の割れ目沿いにφ5~15mmの方解石脈を多く含む。160.83~160.75mは10~40°でフィルム状で厚さ3mmの方解石脈を多く含む。161.25mには10~40°でフィルム状の方解石脈を含む。161.76~161.78mは厚さ3~8mmの凝灰質頁岩を2層挟む。
3							CH	砂片状			100	39	92			20~60°の平行葉理が発達。下位とはほぼ水平に接し境界明瞭。161.82~162.17m厚さ3~20mmの黒色頁岩と凝灰質頁岩が互層する。162.17~162.20mは1~2mmの厚さの。162.31mフィルム状の方解石脈。162.45~162.58m多角形のフィルム状の方解石脈を多く含む。162.60~162.78m葉理340~50°と局部的に急になる。162.71mフィルム状の方解石脈。162.91~163.04m黒色頁岩。163.36~163.51m凝灰質頁岩。163.51~163.90m凝灰質で乱地構造。163.70m、163.78mフィルム状の方解石脈。
4	163.99	-25.48	1.98		凝灰質頁岩	暗黒灰灰	CH	砂片状			100	48	67			塊状で弱平行葉理20°。下位と20°で接し層移的。164.00~164.28m割れ目沿いにフィルム状の方解石脈。164.28~164.45mやや凝灰質。
5	164.35	-26.23	0.53		黒色頁岩	黒灰	CH	砂片状			100	70	85			20°の平行葉理が発達。下位と20°で接し境界は層移的である。
6	164.73	-26.56	0.33		凝灰質頁岩	暗灰	CH	砂片状			100	48	92			20°の弱平行葉理がある層~中粒凝灰岩。下位との境界は層移的。まぎれに10~30°のフィルム状~2mmの方解石脈を挟む。165.60~165.72mはφ2~5mmの火山礫を少量含む。165.73~165.85mおよび166.53~166.80mは凝灰質凝灰岩。166.88~167.40mはφ2~5mmの火山礫を5~10%含む。
7	167.49	-29.19	2.62		凝灰岩		CH	砂片状		1	100	100	100			φ2~10mmの流紋岩角礫と凝灰質凝灰岩の基質からなる火山礫凝灰岩。下位とは40°で接し、境界は明瞭も凹凸がある。堆積で灰白色を示す凝灰と暗灰色の凝灰で構成された凝灰が多数含まれる。凝灰色で暗灰色の塊状でやや引き伸ばされた凝灰も少量含まれる。全般的に下位ほど凝灰が大きく、凝灰の含有率も大きくなる。上部で40~50%、下部で80%以上。168.58m180°の割れ目が分布。169.08mは40°でフィルム状から厚さ2mmの方解石脈を2条挟む。
8							CH	砂片状			100	100	100			弱平行葉理20°。169.42~169.51m凝灰質頁岩との境界は角~流紋。
9	169.29	-31.91	1.85		火山礫凝灰岩		CH	砂片状			100	60	93			20°の平行葉理発達。下位と20°で接し境界明瞭。169.28~169.84mは150°の葉理。169.82~169.89mは30~80°でフィルム状~厚さ2mmの方解石脈を多く含む。169.98~170.02mは140°で厚さ1~2mmの放射状の方解石脈。170.16~170.23mは180°で厚さ1mmの3条の方解石脈。
150	169.69	-31.44	0.43		凝灰岩		CH	砂片状			100	36	96			厚さ3~20mmの凝灰質頁岩を30°でまぎれに挟む。下位との境界は不明瞭で層移的。171.08~171.53mは80~90°でフィルム状の方解石脈が放射状分布し一部分は。171.51~172.00mは130°、60~80°の割れ目が多く片状。171.72~171.87mはφ2~10mmの細片状のシートでフィルム状の方解石脈を多く含む。境界の傾斜は上面20°、下面10°。
1	170.77	-32.56	1.11		凝灰質頁岩	灰	CH	砂片状			100	32	84			弱葉理のある凝灰質頁岩で、全般にフィルム状~厚さ3mmの方解石脈を多く含む。下位とは70°で接し、境界は明瞭。172.12~172.62mは10~30°の方解石脈が特に多い。
2	172.10	-33.88	1.33		黒色頁岩	黒灰	CH	砂片状			100	18	18			塊状の黒色頁岩で、下位とは30°で接するも、境界は層移的。173.70~173.75mは20~40°の割れ目が発達しコア岩片状となる。174.10~174.60mには80~90°の潜在割れ目沿いに黒色脈を挟む。175.13~175.17mにはφ3~8mmの凝灰岩粒を含む。175.54~175.90mには湾曲した高角度割れ目沿いにフィルム状の方解石脈を挟む。175.93~176.25mは凝灰質頁岩をレンズ状~層状に挟み、乱地構造がみられる。176.40mには30°で厚さ8mmの方解石脈を挟む。177.53~178.10mは170~85°割れ目沿いが黄褐色を呈す。178.80~179.28mには80°割れ目が2条分布する。179.48mおよび179.86mは20°の割れ目沿いに厚さ1mmの方解石脈を挟む。
3	173.27	-35.56	1.47		凝灰質頁岩	灰	CH	砂片状			100	18	30			
4							CH	砂片状			100	28	82			
5							CH	砂片状			100	73	90			
6							CH	砂片状			100	60	85			
7							CH	砂片状			100	36	94			
8							CM	砂片状			100	35	64			
9							CH	砂片状			100	63	63			
180	173.85	-41.64	6.99		黒色頁岩	黒灰	CH	砂片状			100	38	92			

B-3 孔(2011) (7/7)

孔口標高		T.P. +138.22 m		掘進長		189.00 m		調査期間		2011年 9月 6日 ~ 2011年 11月 4日		試験機械		D2G-58		
角度		—		方向		—		孔内水位		T.P. +31.07 m		孔内試験項目		PS検層, ボアホールTV, 孔内試験		
標尺 (m)	深 度 (m)	標 高 T.P. (m)	層 厚 (m)	柱 状 図	地 質 種 別	色 調	岩 級 区 分	コア形状 上端岩類柱状 砂片片柱状 状状状状状状	割 れ 目 状 態	風 化 程 度	コア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	孔 径 ビット コアタイプ	孔内試験 項目 深度(m)	記 事
189																
1					凝灰岩	灰	CH		α		100	38	100		PS 検層 (ダウンホール) ボアホールTV	<p>葉理のある細粒凝灰岩。下位との境界は不明瞭。全般にフィルム状の方解石脈を少量含む。182.04~182.50mは20°の平行葉理が発達する。180.91~181.48mは高傾斜構造を呈し、葉理の傾斜は70~90°となる。181.48~182.13mは30~40°の弱葉理に沿って暗色の凝灰質頁岩をレンズ状・層状に不規則に挟む。</p> <p>φ2~8mmの灰白色流紋岩質凝灰岩と細粒凝灰岩の基質からなる。下位と20°で接し境界明瞭。割れ目沿いに葉理を呈する。</p> <p>φ2~8mmの軽石や火山岩類を少量含む凝灰岩。全体的に上方に発達する傾斜構造がある。下位とは20°で接するも境界は不明瞭。182.55~182.80mは20°の葉理が発達し、まれに40~50°の灰白色火山岩層を含む。20~40°の割れ目沿いに暗色を呈する。182.77~182.89m、182.87~182.92mは葉理のない暗褐色を呈する。183.12mは70°割れ目沿いに6.1mmの暗褐色を呈しやや軟質となる。183.45~184.35mは20~70°の割れ目沿いに一般的に褐色を呈す。183.60~184.30mはφ2mmの軽石を20°の葉理沿いに比較的多く含む。</p> <p>φ2~10mmの流紋岩角礫と軽石混り細粒凝灰岩の基質からなる。凝灰~灰色のやや引き伸ばされた凝灰岩~凝灰質頁岩を傾斜に挟む。全般に30~40°の弱い成層構造がみられる。184.8.17m、188.82~188.83mおよび188.94~188.95mには黒色頁岩をレンズ状に挟む。割れ目はほとんどなく長柱状で採取される。185.10mには70°で厚さ1mmの方解石脈を挟む。</p>
2	182.13	-43.91	2.13		凝灰岩 火山凝灰岩	青灰 斑褐灰	CM	181.36	181.98		100	67	93			
	182.35	-41.33	0.42					182.78			100	20	55			
3							CH		β							
					斑褐青灰		CM	183.72	183.73		100	28	44			
4					凝灰岩		CM	184.32	184.32	1						
	184.30	-40.58	2.26					184.32	184.32		100	47	68	φ 86mm タイプD/A		
5																
6																
7							CH		α		100	52	100			
											100	75	100			
8																
					火山凝灰岩	凝灰岩										
9	189.00	-50.78	1.20					189.00	189.00	189.00	100	100	100			
190																
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
200																
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
210																

0.0
(m)



50.5
(m)

標高		+94.43 m		基準														
実施者名		荒木孝士		孔内水位 GL. m														
標尺 (m)	標高 (m)	深さ (m)	層厚 (m)	地質記号	地質名	色調	岩種区分	最大ノズル長 (cm)	平均ノズル長 (cm)	採取率 (%)	筒理頻度 (1/m)	RQD (%)	掘削条件	掘進速度 (cm/min)	サクション深度	コアの長さ	備考	
1	92.73	2.10	2.70		表土	赤褐色				100 0.70 100 0.90 100 1.10 100 1.70 100 2.10 100 2.70 100 2.90 100 3.15 100 3.50								岩片状の粘土 (黒色頁岩の風化岩片を含む) 風化が著しく、ほとんど土壌化している コアとして採取した硬質岩片を含む。 3.15~3.20m 黒色頁岩。
2					凝灰岩 (強風化)	灰褐色	D			100 4.50 100 5.00 100 5.35 100 5.55 100 6.00								
3					凝灰岩 (強風化)	暗灰褐色				100 7.00 100 7.55 100 7.85 100 8.15 100 8.35								凝灰岩は黒色頁岩。径4~20mmの赤褐色火山岩片が点在 径20~40mmの岩片状コア。岩石は顆粒堅硬で割れ 易い。断面は赤褐色に染まれている。
4	94.88	1.55	5.55		凝灰岩 (強風化)	暗灰褐色				100 8.80 100 9.20 100 9.70								8.80~14.10m 風化が著しく軟弱である
5					凝灰岩 (強風化)	灰褐色				100 10.30 100 10.70 100 11.10 100 11.65								11.65~12.00m コアは径20mm 岩片状。岩石は 軟弱である
6					凝灰岩 (強風化)	灰褐色				100 12.00 100 12.50 100 12.90 100 13.30 100 13.50								14.10~14.70m CL near D 径20~50mmの 岩片状コア。岩石は軟弱である
7					凝灰岩 (強風化)	灰褐色				100 14.10 100 14.70 100 15.10								16.10~22.80m 粗粒の凝灰岩。一部分は20mm の火山岩片を含む 16.10~21.00m 岩石は非常に脆弱である
8					凝灰岩 (強風化)	灰褐色				100 15.70 100 15.90 100 16.10 100 16.65								21.00~22.80m コアは棒状であるが脆 弱である。
9	95.43	6.80	1.25		凝灰岩 (強風化)	灰褐色				100 17.00 100 17.85 100 18.55								7.5m~である。断面は黒褐色に染ま る粘土を含む。
10					凝灰岩 (強風化)	灰褐色				100 19.55 100 20.10								粗粒の凝灰岩。 それに径20~30mmの火山岩片を含む。 風化のため岩石は脆い。 一部分は10~50cmの巨塊状コア。一部分は20~ 40mmの岩片状のコアである。
11					凝灰岩 (強風化)	灰褐色				100 20.90 100 21.90 100 22.80 100 23.00 100 23.45 100 23.75 100 24.05								
12					凝灰岩 (強風化)	灰褐色				100 24.70 100 26.20 100 27.35 100 28.45 100 30.00								
13					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
14					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
15					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
16					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
17					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
18					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
19					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
20					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
21					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
22					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
23					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
24					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
25					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
26					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
27					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
28					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
29					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												
30					凝灰岩 (強風化)	灰褐色												

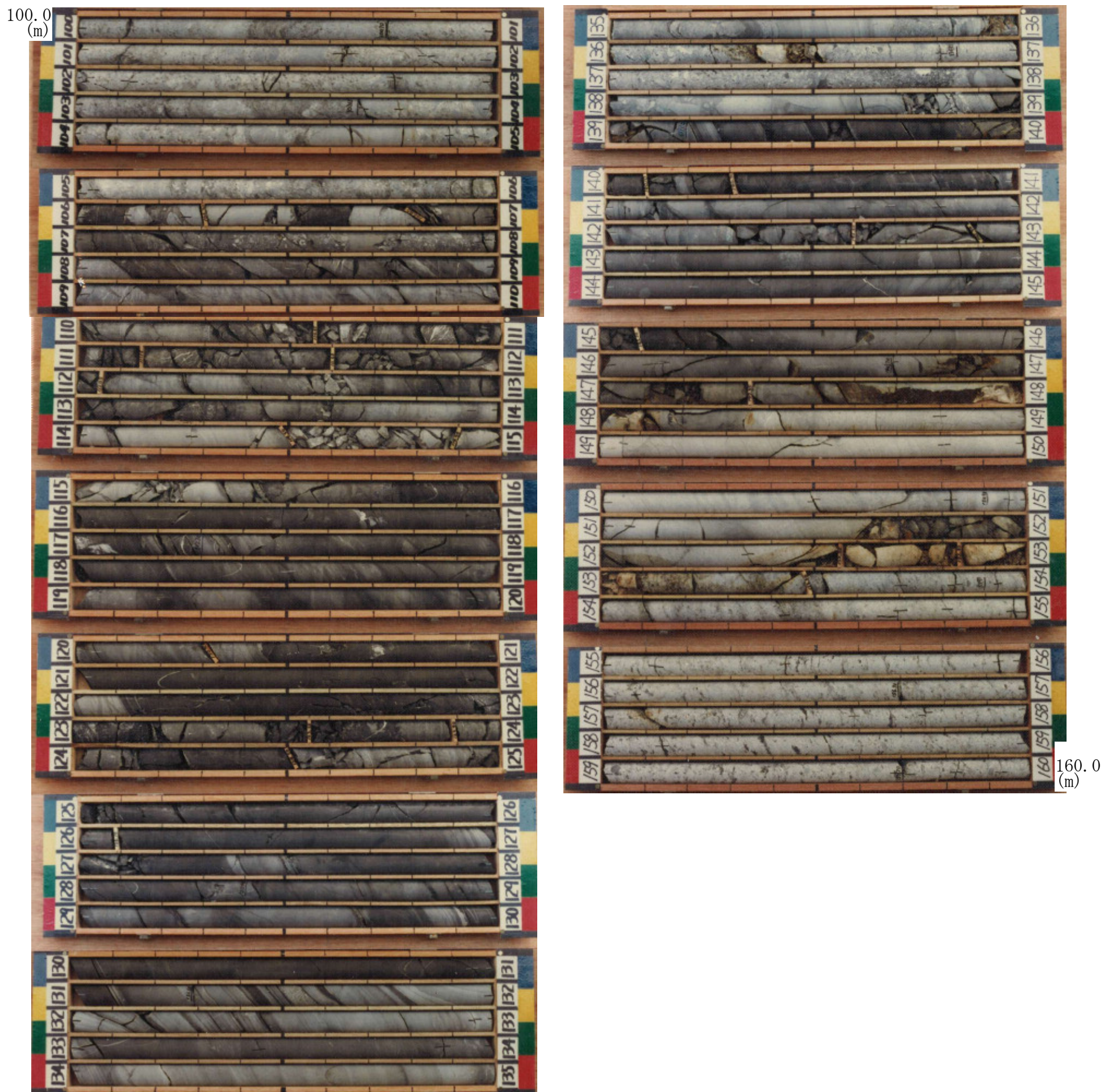
標高		94.43		標高															
支線名				住内水位															
				G.L. m															
標尺	標高	深度	層厚	地質記号	地質名	色調	岩盤区分	最大コノ長	平均コノ長	コア採取率	捕理頻度	R	掘削条件	掘進速度	コア深	コア径	記		
51					砂	黄褐色	CL	30	40	21.55	9+	93							
52					砂	黄褐色	CL	30	62	32.50	7+	92							
53					砂	黄褐色	CL	30	70	32.90	3+	93							
54	57.50	27.50	2.00		黒色頁岩	黒色	CL	34.10	76	34.00	3+	71							
55	57.10	27.10	1.00		緑灰色頁岩	灰色	CL		70	36.20	4+	0							
56	56.70	26.70	2.00		緑灰色頁岩	灰色	CL	30	100	35.95	8+	93						24.00-24.50m CL級 粗粒の泥岩。粗粒の泥岩。粗粒の泥岩。粗粒の泥岩。	
57					緑灰色頁岩	灰色	CL	30	100	36.10	2+	0							
58					黒色頁岩	暗灰色	CL	20	100	37.25	4+	0							
59					黒色頁岩	暗灰色	CL	20	100	38.05	9+	11							
60					砂	黄褐色	CL	20	100	40.60	10+	0							
61					砂	黄褐色	CL	20	100	41.10	10+	15							
62					砂	黄褐色	CL	20	100	41.90	10+	12							
63					砂	黄褐色	CL	20	100	42.70	8+	0							
64					砂	黄褐色	CL	20	100	44.25	11+	28							
65					砂	黄褐色	CL	10	100	45.20	7+	59							
66					砂	黄褐色	CL	10	100	46.90	10+	0							
67					砂	黄褐色	CL	13	100	47.45	11+	0							
68					砂	黄褐色	CL	13	100	47.95	8+	11							
69					砂	黄褐色	CL	30	100	48.00	4+	93							
70					砂	黄褐色	CL	5	100	49.45	5+	15							
71	43.93	30.50	2.97		砂	黄褐色	CL	10	100	50.05	6+	0							
72					砂	黄褐色	CL	10	100	50.20	6+	0							



0.0
(m)



100.0
(m)



標高		1234		井名		渡部幹夫		井内水位		GL		m					
標尺	標高	深度	層厚	地質記号	地質名	色調	岩盤区分	層人ノノ長	平均ノノ長	ノノ採取率	節理傾度	R	掘削条件	掘進速度	リ深	コア	記
1	117.71	2.40	0.40		凝灰岩 (凝灰岩)	淡黄色			100	0.60		0					0.20~2.60m 同化が著しく、厚く粘土化している。泥岩は細粒の凝灰岩
2	117.71	2.60	2.40		凝灰岩	淡黄色			100	1.20		0					2.60~3.40m コアは凝灰岩の軟弱である。凝灰岩にはホコリが凝集している。凝灰岩は細粒の凝灰岩。
3	117.71	4.60	2.05		凝灰岩	淡黄色			90	0.60	4	(2+)					3.40~3.75m ほとんど粘土化している。凝灰岩は細粒の凝灰岩。
4	117.71	4.60	2.05		凝灰岩	淡黄色			90	0.60	2	(2+)					3.75~4.15m 凝灰岩、細粒、ホコリ凝集の凝灰岩、コアは凝灰岩の軟弱である。一部黒色頁岩片を含む。
5	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	3+	(2+)					コアは径40mm程度の岩片状。
6	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					4.65~10.00m では 褐色頁岩が優勢
7	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					10.00~11.30m では 凝灰岩が優勢
8	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
9	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
10	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
11	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
12	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
13	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
14	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
15	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
16	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
17	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
18	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
19	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
20	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
21	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
22	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
23	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
24	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
25	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
26	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
27	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
28	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
29	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
30	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
31	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
32	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
33	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
34	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
35	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
36	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
37	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
38	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
39	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
40	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
41	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
42	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
43	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
44	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
45	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
46	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
47	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
48	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
49	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
50	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
51	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
52	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
53	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
54	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
55	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
56	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
57	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
58	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
59	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
60	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
61	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
62	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
63	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
64	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
65	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
66	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
67	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
68	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
69	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
70	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
71	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
72	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
73	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
74	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
75	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
76	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
77	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
78	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
79	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
80	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
81	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
82	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
83	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
84	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
85	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
86	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
87	112.00	11.35	6.70		凝灰岩	淡黄色			20	0.60	+	(+)					
88																	

標高		120.41		基準														
支脚名		志不秀工		井内水位 GL. m														
標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	地質記号	地質名	色調	岩體区分	最大ノ長 (cm)	平均ノ長 (cm)	採取率	篩理網目 (φm)	RQD	掘削条件	掘進速度 (cm/min)	深さ (m)	コアの長さ (m)	記	
61				X	凝灰岩	淡灰色	Cu	130	20		0	100					59.00~62.00m 中層の孔質である。凝灰岩の結晶が粗く、 量は少ない。凝灰岩は淡灰色の凝灰岩である。	
62				X	凝灰岩	淡褐色	Cu	62.00		100	62.60	+	100				62.00~62.20m 上位と同じ凝灰岩であるが全体に変質が 進んでいる。凝灰岩は凝灰岩である。凝灰岩の凝 灰岩は凝灰岩である。	
63				X	凝灰岩	淡褐色	Cu	70mm	43	100	62.25	+	40				62.20~64.50m 凝灰岩は凝灰岩である。径20~80mmの 凝灰岩が大量に混入している。凝灰岩は凝灰 64.00m に傾斜50°の層理の凝灰岩である。	
64	55.91	64.50	5.50	X	凝灰岩	淡褐色	Cu	64.50	1			+	40				64.50~67.10m 径10~80mm 平均20mmの凝灰岩が 凝灰岩。凝灰岩の凝灰岩の凝灰岩	
65				X	凝灰岩	淡褐色				100	66.25	0	100					
66				X	凝灰岩	淡褐色				100	66.25	0	100					
67	56.01	67.40	2.90	X	凝灰岩	淡褐色				100	67.25	1	100					
68				X	凝灰岩	淡褐色				100	67.25	2	100					
69				X	凝灰岩	淡褐色				100	67.25	2	100					
70				X	凝灰岩	淡褐色	Cu	280	5	100	72.00	2	90					67.40~69.20m 中層の凝灰岩。凝灰岩の凝灰 岩の凝灰岩。凝灰岩の凝灰岩の凝灰岩
71	56.76	71.38	3.98	X	凝灰岩	淡褐色	Cu	280	200	100	72.00	2	100					69.20~70.10m 凝灰岩の凝灰岩。径10mmの凝灰 岩の凝灰岩。凝灰岩の凝灰岩
72				X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	0	100					70.10~71.38m 凝灰岩の凝灰岩。凝灰岩の凝灰 岩の凝灰岩
73				X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	0	100					凝灰岩の凝灰岩は5~150mm 平均10~30mm、50mm以上 凝灰岩の凝灰岩の凝灰岩
74				X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	0	100					
75				X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	0	100					
76				X	凝灰岩	淡褐色	Cu	70	50	100	72.25	0	100					75.30~77.00m 凝灰岩の凝灰岩。凝灰岩の凝灰 岩の凝灰岩の凝灰岩の凝灰岩
77				X	凝灰岩	淡褐色	Cu	70	50	100	72.25	6	40					77.00~79.67m 凝灰岩は凝灰岩である。凝灰岩の凝灰 岩の凝灰岩の凝灰岩の凝灰岩
78				X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	4	95					
79				X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	1	100					
80	42.74	49.47	6.73	X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	4	95					
81	41.36	49.95	8.59	X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	4	95					
82				X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	4	95					
83				X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	4	95					
84				X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	4	95					
85				X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	4	95					
86	37.24	36.15	1.09	X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	4	95					
87				X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	4	95					
88	35.24	38.13	2.89	X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	4	95					
89				X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	4	95					
90				X	凝灰岩	淡褐色				100	72.25	4	95					

機 高		120.41		基 準												
支 座 名 名		荒 石 層 土		井 内 水 位 GL. m												
標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	地 質 名 色 調	岩 體 区 分	粒 大 ノ 長 (mm)	平 均 ノ 長 (mm)	採 取 率	篩 理 網 度 (mm)	R Q D	掘 削 条 件	掘 削 速 度 (m/min)	リ ン ン ン 度	コ ー の 目 寸	記 事
91					凝 灰 色					6+						
92					淡 赭 色					(6+)	29					
93					淡 赭 色			100	91.8	2	29					
94					淡 赭 色					4	22					
95					淡 赭 色					1	100					
96					淡 赭 色			100	94.9	1	97					
97					淡 赭 色					1	100					
98					淡 赭 色					(2+)	88					
99					淡 赭 色			270	100	100	92.8					
100					淡 赭 色					0	100					
101					淡 赭 色					1	100					
102					淡 赭 色					1	100					
103					淡 赭 色					1	100					
104					淡 赭 色					1	100					
105					淡 赭 色					1	100					
106					淡 赭 色					1	100					
107					淡 赭 色					1	100					
108	108.31	08.10	19.95		淡 赭 色					1	100					
109	108.46	108.95	0.85		淡 赭 色					1	100					
110	108.31	0.30	1.27		淡 赭 色					1	100					
111					淡 赭 色					1	100					
112	111.21	111.50	6.60		淡 赭 色					1	100					
113	111.01	112.40	0.50		淡 赭 色					1	100					
114	110.24	113.27	0.97		淡 赭 色					1	100					
115	109.74	113.20	0.32		淡 赭 色					1	100					
116	109.54	112.42	6.75		淡 赭 色					1	100					
117					淡 赭 色					1	100					
118					淡 赭 色					1	100					
119					淡 赭 色					1	100					
120	119.34	120.05	0.50		淡 赭 色					1	100					

106.20-106.00m 上位と同じ石であったが粒径が 40-150mm あり。

106.00-106.10m 層は黒色重層。径 1mm の 火山灰-径 200mm の流紋岩片が混在する。 最下層 10cm は火山灰層集。 層理面の傾斜は 5°

108.40-108.95m 傾斜 10° の凝灰色重層 108.40-108.95m 傾斜 60° の凝灰色重層。層厚 1-2mm の 火山灰層あり。

一部が凝灰質。方解石が細目状に見られる。 110.85-111.00m コア径 10-20mm 火山灰

112.05-112.40m 凝灰色の凝灰岩あり

112.55-112.65m 凝灰色の中粒の凝灰岩。傾斜 30° 層理 が見られる。G.A.B.

凝灰岩と凝灰岩の凝灰岩 2 枚。

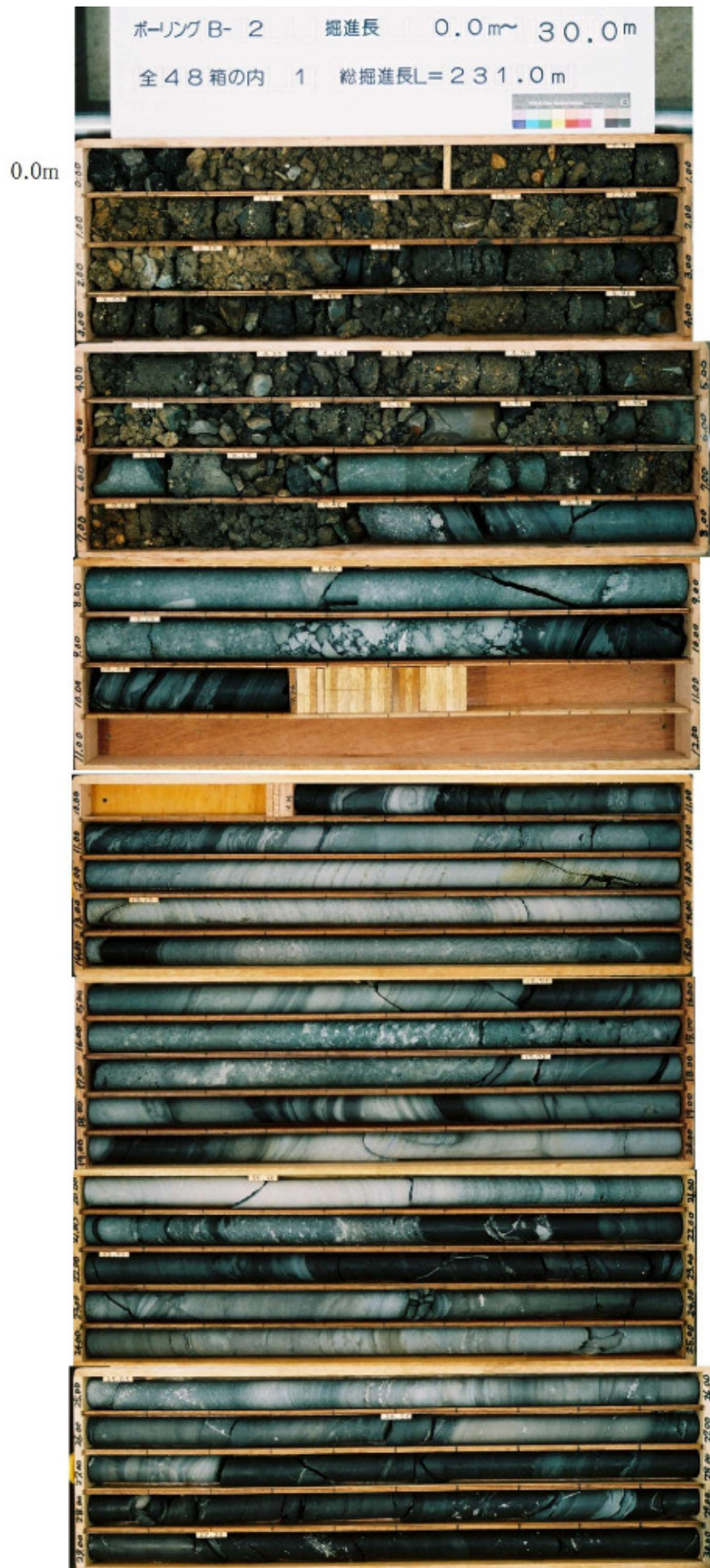
115.65m 中 1cm 黒色粘土と黒色凝灰岩の凝灰岩片 塊状集層。高角度の方解石層あり。

119.33m *凝灰岩層あり

標高		120.41 m		基 準		GL - m												
実施者名		志 不 産 土		孔内水位		GL - m												
標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	地質記号	地質名	色 調	岩 盤 区 分	最大コア長 (cm)	平均コア長 (cm)	コア採取率 (%)	節理傾度 (°/m)	R Q D	掘削条件	掘進速度 (cm/min)	サ深ソソリンク度	コア番号	記 事	
121	120.41				凝灰岩	黒色	C4	110	10	100	120.41	6						細粒の凝灰岩 傾斜30°の裏面
122	120.41				凝灰岩	黒色	C4	110	30	100	120.41	2	20					122.00-122.00m 塊状
123	120.41	123.21	2.79		凝灰岩	黒色	C4	122.9	5	100	122.9	10	60					122.00-122.12m 粗粒の凝灰岩 傾斜30° 122.17-122.21m 傾斜30°の面あり 123.00-123.21m 白色岩片の凝灰岩
124	120.41	124.10	0.39		凝灰岩	緑灰色	C4	25	5	100	124.10	10	40					中粒の凝灰岩 傾斜30°の裏面
125	120.41	124.50	0.40		凝灰岩	黒色	C4	25	10	100	124.50	10	40					中粒の凝灰岩 古解石あり 二層の凝灰岩 下部の凝灰岩 傾斜25°
126	120.41	124.92	0.42		凝灰岩	緑灰色	C4	125.1		100	125.1	10	20					塊状 傾斜30-45°の古解石あり
127	120.41				凝灰岩	黒色	C4			100	126.10	10	40					126.70-126.98m 明灰色 傾斜15°の粗粒の凝灰岩 127.00-127.15m 傾斜25°の粗粒の凝灰岩 127.27-127.39m 明灰色 粗粒の凝灰岩 傾斜30° 127.39-127.51m 凝灰質頁岩 127.50m 105mm 傾斜30°の黒色粘土 128.20-129.00m 凝灰質頁岩 傾斜15°
128	120.41				凝灰岩	黒色	C4			100	128.10	6	100					129.00-129.10m 傾斜30°の凝灰岩 129.67-129.91m 明灰色 粗粒の凝灰岩 傾斜30° 129.91-129.91m 明灰色 粗粒の凝灰岩 傾斜30° 129.91-129.91m 明灰色 粗粒の凝灰岩 傾斜30°
129	120.41	129.20	0.28		凝灰岩	明灰色	C4	93	10	100	129.20	4	20					129.00-129.10m 傾斜30°の凝灰岩 129.67-129.91m 傾斜30°の凝灰岩
130	120.41	131.30	0.67		凝灰岩	黒色	C4	93	5	100	131.30	4	20					129.91-129.91m 明灰色 粗粒の凝灰岩 傾斜30° 129.91-129.91m 明灰色 粗粒の凝灰岩 傾斜30° 129.91-129.91m 明灰色 粗粒の凝灰岩 傾斜30°
131	120.41	131.10	1.03		凝灰岩	灰色	C4	93	30	100	131.10	7	20					131.10-131.27m 凝灰質頁岩 傾斜25° 131.27-131.50m 粗粒の凝灰岩 傾斜30°の裏面 131.50-131.80m 粗粒の凝灰岩 傾斜30° 131.80-132.00m 粗粒の凝灰岩 傾斜30° 132.00-132.10m 粗粒の凝灰岩 傾斜30°
132	120.41	132.10	1.00		凝灰岩	明灰色	C4			100	132.10	9	20					132.00-132.10m 粗粒の凝灰岩 傾斜30° 132.10-132.10m 粗粒の凝灰岩 傾斜30°
133	120.41				凝灰岩	灰色	C4			100	132.10	0	100					132.10-132.10m 粗粒の凝灰岩 傾斜30° 132.10-132.10m 粗粒の凝灰岩 傾斜30°
134	120.41				凝灰岩	明灰色	C4			100	132.10	0	100					134.00-134.95m 中粒の凝灰岩 下部に傾斜15°の凝灰岩 134.95-135.40m 粗粒の凝灰岩 135.40-135.68m 中粒の凝灰岩
135	120.41	135.68	3.08		凝灰岩	明灰色	C4	125.9		100	135.68	10	20					135.68-137.90m 角礫の凝灰岩 10-30mm 凝灰質頁岩 凝灰質頁岩の凝灰岩 角礫の凝灰岩 135.90-136.50m 凝灰質頁岩 凝灰質頁岩の凝灰岩 凝灰質頁岩
136	120.41				凝灰岩	明灰色	C4	100	50	100	136.24	2	20					137.90-138.20 角礫の凝灰岩 50-120mm 凝灰質頁岩 角礫の凝灰岩 凝灰質頁岩の凝灰岩 138.20-138.20m 凝灰質頁岩 凝灰質頁岩の凝灰岩 凝灰質頁岩 C4級
137	120.41				凝灰岩	明灰色	C4	100	70	100	136.24	1	100					137.90-138.20 角礫の凝灰岩 50-120mm 凝灰質頁岩 角礫の凝灰岩 凝灰質頁岩の凝灰岩 138.20-138.20m 凝灰質頁岩 凝灰質頁岩の凝灰岩 凝灰質頁岩 C4級
138	120.41				凝灰岩	明灰色	C4	12	6	100	138.24	11	20					傾斜30°
139	120.41				凝灰岩	灰色	C4	1403		100	140.10	6	20					139.00-139.10m 140.00-140.10m C4級
140	120.41				凝灰岩	黒色	C4	1403		100	140.10	5	20					142.30-142.90m 高角度の電線コアコアは傾斜 電線面は35度傾斜している
141	120.41				凝灰岩	灰色	C4	60	15	100	142.30	4	60					
142	120.41				凝灰岩	灰色	C4	60	30	100	142.30	4	90					
143	120.41				凝灰岩	灰色	C4	60	30	100	142.30	9	20					
144	120.41				凝灰岩	灰色	C4	60	30	100	142.30	7	20					
145	120.41				凝灰岩	灰色	C4	72	15	100	142.30	2	100					
146	120.41				凝灰岩	灰色	C4	72	30	100	142.30	6	100					
147	120.41				凝灰岩	灰色	C4	72	30	100	142.30	4	20					145.50-146.00m 146.45-146.80m 粗粒の凝灰岩 傾斜 15度傾斜している
148	120.41				凝灰岩	灰色	C4	15	100	100	146.70	8	20					146.70-148.20m 岩石は凝灰岩で高角度の凝灰岩 コアコアの凝灰岩は傾斜している。凝灰質の凝灰岩は 凝灰質の凝灰岩。厚さ5mmの黒色粘土層あり 147.90-148.00m 厚さ5mmの白色粘土層あり
149	120.41				凝灰岩	明灰色	C4	145	10	100	147.35	7	20					148.35-157.00m 粗粒の凝灰岩 傾斜28° 凝灰質の凝灰岩あり
150	120.41				凝灰岩	明灰色	C4	145	30	100	148.20	4	20					

標高		120.41 m		基		単													
実施者名		荒木 孝士		孔内水位		GL - m													
標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	地質記号	地質名	色調	岩盤区分	最大コア長 (cm)	平均コア長 (cm)	コア採取率	管理頻度 (1/m)	R Q D	掘削条件	掘進速度 (cm/min)	サンプリング度	コア番号	記	事	
11					凝灰岩	明灰色	C4	155	10	100	150.70	1	90					151.00~151.40m 粗粒の凝灰岩。塊状である。 151.40~152.50m 中-粗粒の凝灰岩。白色から 緑色の鉱物多量に分布する。 152.50~153.10m 粗粒の凝灰岩。白色から 緑色の鉱物多量に分布する。 153.10~157.00m 粗粒の凝灰岩。白色から 緑色の鉱物多量に分布する。	
12						淡緑灰色	C4	155	10	100	151.80	1	60						
13						淡褐色	C4	155	10	100	152.50	1	25						
14						淡褐色	C4	155	10	100	152.70	1	25						
15					凝灰角礫岩	淡緑灰色	C4	300	300									下位入換物 基質は上位と同じ。径 5~20mm の岩片混入。	
16		157.00	8.65			淡緑灰色	C4	300	300										
17																			
18																			
19																			
20		150.00	3.70																
21																			
22																			
23																			
24																			
25																			
26																			
27																			
28																			
29																			
30																			

B-2 孔(2006) (1/4)



B-2 孔(2006) (2/4)



135.0m

B-2 孔(2006) (3/4)





B-2 孔 (2006) (1/8)

孔口標高		T.P. +15.00 m		船進長		231.00 m		調査期間		2006年 9月 15日 ~ 2006年 10月 26日		試錐機械		YBM-3JR		
角度		方向		孔内水位		T.P. +3.21 m		孔内試験項目		P S 検層(ダウンホール・サスペンション), ポアホールTV, 孔曲						
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	層厚 (m)	柱状図	地質種別	色調	岩級区分	コア形状 上原台型柱状 砂片粒柱状 伏状柱状	割れ目状態	風化程度	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	孔径 E ⁺ 外 コアタイプ	孔内試験 項目 深度 (m)	記 事
0														0.00		黒色頁岩、凝灰岩、凝灰質頁岩の玉石を含む凝泥り土砂(埋土)である。下位との境界は明瞭。
1											100	-	-		0.00	
2											100	-	-		0.00	
3											100	-	-	φ 85m/m JTB-377 ⁺	3.30	
4											100	-	-		3.30	
5											100	-	-		3.30	
6											100	-	-	φ 85m/m JTB-377 ⁺	3.30	
7	7.45	7.66	7.45		凝泥り土砂						100	-	-	φ 85m/m JTB-377 ⁺	3.30	φ 2~30mm, 最大70mm以上の面円~亜角錐を含む火山礫凝灰岩である。上位境界は概2cm区間が褐色風化。
8											100	-	-		3.30	下位境界は漸移。上部の7.57~7.78mは黒色頁岩を含む凝灰質頁岩を挟み、傾斜30°の稜理が弱い乱堆積構造を示す。
9	9.29	9.89	1.75		火山凝灰岩 凝灰質頁岩 凝灰質頁岩 凝灰質頁岩	緑灰 凝灰質頁岩 凝灰質頁岩	CH				100	46	100	φ 85m/m JTB-377 ⁺	30.30	7.78m以深は、粗粒凝灰岩を基質とし、下方へ向かって火山礫が増加。8.70m, 85°の割れ目では方解石脈が露出している。
10	9.73	9.27	0.53		凝灰質頁岩	凝灰質頁岩					100	73	100		30.30	黒色頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
11	11.34	9.66	1.68		凝灰質頁岩	凝灰質頁岩					100	30	78		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
12											100	85	100		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
13											100	80	100		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
14	11.27	9.73	1.54		凝灰岩	白灰					100	67	94		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
15	11.93	9.16	0.88		凝灰岩	白灰					100	90	90		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
16	16.93	1.05	1.92		凝灰岩	凝灰質頁岩					100	50	96		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
17	17.68	-0.68	1.63		凝灰岩	凝灰質頁岩					100	100	100		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
18	18.27	-0.27	0.56		凝灰岩	凝灰質頁岩					100	65	90		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
19	18.65	-0.65	0.39		凝灰岩	凝灰質頁岩					100	100	100		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
20											100	40	94	φ 65m/m JTB-377 ⁺	30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
21	21.03	-0.02	2.56		凝灰岩	凝灰質頁岩					100	46	100		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
22	21.56	-0.56	0.54		凝灰岩	凝灰質頁岩					100	69	100		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
23	21.97	-0.97	0.51		凝灰岩	凝灰質頁岩					100	41	80		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
24	22.38	-1.38	0.51		凝灰岩	凝灰質頁岩					100	47	73		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
25	22.75	-1.75	0.57		凝灰岩	凝灰質頁岩					100	47	73		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
26	24.23	-0.23	1.43		凝灰質頁岩	凝灰質頁岩					100	47	73		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
27											100	66	82		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
28	26.97	-10.67	1.97		凝灰岩	凝灰質頁岩					100	96	96		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
29	27.24	-12.24	1.96		凝灰質頁岩	凝灰質頁岩					100	40	89		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
30	27.74	-12.74	0.52		凝灰質頁岩	凝灰質頁岩					100	45	98		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
31	29.19	-14.19	1.44		凝灰質頁岩	凝灰質頁岩					100	22	37		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。
32											100	73	90		30.30	凝灰質頁岩を基質とし、φ 2~100mmの凝灰岩礫を主体とする凝灰質頁岩である。下位との境界は約20°で漸移的。

B-2 孔(2006) (2/8)

孔口標高		T.P. +15.00 m		掘進長		231.00 m		調査期間		2006年 9月 15日 ~ 2006年 10月 26日		試験機種		YBM-3JR		
角度		方向		孔内水位		T.P. +3.21 m		孔内試験項目		P S 検層(ダウンホール・ナスペンション), ポアホールTV, 孔曲		項目		深度(m)		
標尺(m)	深度(m)	標高 T.P. (m)	層厚(m)	柱状図	地質調別	色調	岩級区分	コア形状	割れ目状態	風化程度	コア採取率(%)	最大コア長(cm)	RQD (%)	孔径	ビット	コチューブ
30																
1	31.20	-16.80	1.39		黒色頁岩 黒灰		CH		α		100	49	100			
2											100	35	97			
3	33.12	-18.18	1.99		凝灰質頁岩 凝灰暗灰		CM				100	58	100			
4	34.01	-19.94	0.89		凝灰岩 凝暗灰		CM				100	20	69			
5							CH				100	23	56			
6							CH		1		100	27	79			
7	35.10 37.02	-22.10 -22.48	3.12 0.32		黒色頁岩 黒灰 凝灰質頁岩 凝灰黒灰		CM CH		α		100	25	60			
8							CH				100	31	60			
9	39.15 39.52	-24.15 -24.52	1.67 0.37		黒色頁岩 黒灰 凝灰質頁岩 凝灰黒灰		CM CH				100	63	100			
10							CH				100	40	79			
1							CM				100	56	66			
2							CL				100	9	0			
3							CH				100	65	96			
4	44.11	-29.11	4.01		黒色頁岩 黒灰		CH				100	38	100			
5							CH				100	41	93			
6							CH				100	48	91			
7	47.18	-32.18	3.05		凝灰質頁岩 暗灰		CM		α		100	33	94			
8	47.94	-32.94	0.76		凝灰岩 凝暗灰		CM				100	15	37			
9							CH				100	44	58			
50	50.16	-30.16	2.21		黒色頁岩 黒灰		CM				100	39	91			
1	51.28	-36.28	1.12		凝灰質頁岩 暗灰		CM		1		100	29	58			
2	51.92	-36.92	0.69		凝灰岩 灰白		CH				100	75	89			
3							CM				100	16	82			
4	53.37	-38.37	1.49		凝灰質頁岩 凝暗灰 黄褐 凝灰岩 緑灰		CM CH				100	42	95			
5							CH				100	54	98			
6	55.90	-40.90	0.99		凝灰岩 淡緑灰		CH				100	71	81			
7							CH				100	27	69			
8	57.98	-42.98	2.08		黒色頁岩 黒灰		CM				100	47	85			
9	58.51	-43.51	0.55		凝灰質頁岩 凝暗灰		CM		α		100	26	37			
60							CH				100	28	100			

29.50m, 30.50mに硫化鉄物が斑状に散見される。30.50~31.20mは、塊状で亀裂少ない。硫化鉄物の斑品が散見される。

平行葉理40~45°の発達した塊状の凝灰質頁岩。所々に黒色頁岩の薄層を挟む。下位との境界は直線的で明瞭(約60°)。

33.20m以深は傾斜45°の葉理面が発達。葉理に平行に剥離性著しい。33.40m~33.43m, 33.55~33.57m, 33.73~33.75m, 33.85~33.95mはスレーキングし弱く褐色を帯びる。33.91m, 凝2mmの軟弱粘土シーム挟む。

55°葉理(30°)の発達した塊状の黒色頁岩で一部に凝灰質頁岩の薄層を挟む。傾斜60°程度の高角度亀裂が認められ、白色脈が充填する。下位境界は約30°で漸移する。34.43~34.48m, 凝灰質頁岩を挟み黄鉄鉱を斑状に含む。35.13m, 35.34m, 35.67m, 葉理面と斜交的に傾斜約30°で凝灰質頁岩の薄層を伴う。

黒色頁岩を伴う凝灰質頁岩。葉理面傾斜35°。37.17m付近葉理面に沿って幅1.7mmが岩片状となり、幅2mmの粘土シームを伴う。

塊状の黒色頁岩。葉理面の傾斜40°。傾斜60~70°の高角度亀裂認められ、方解石や赤石からなる白色の鉱物脈が充填する。上位境界は明瞭で直線的であり、傾斜35°。下位境界はやや不明瞭であるが、凝灰分が増加して漸移する。傾斜35°。

黒色頁岩の薄層を挟み、平行葉理(45°)が発達する。上部は弱い葉理を示す黒色頁岩で所々に凝灰質頁岩、凝灰岩薄層を挟む。40.57~41.87m, 傾斜30°の葉理面沿いの亀裂と傾斜60~70°の高角度亀裂が認められる。40.70m~40.82m, 凝灰質頁岩を挟む。スレーキングで葉理沿いに剥離し、45°の割れ目表面が褐色に酸化化する。41.52~41.58m, 凝灰質頁岩の薄層挟む。41.70~41.72m, 傾斜25°の極薄葉理層または粗粒凝灰岩層で褐色に変色。41.88~41.90m, 凝灰質頁岩を挟む。スレーキング著しく細粒態が発達し、41.87~41.94mでは細片状となる。41.87m付近幅2mmの暗灰色粘土シームを伴う。42.45mに45°の割れ目分布し、方解石脈が充填。

42.48~42.58mに乱堆積構造認め。43.17m, 43.53m, 43.70m, 傾斜40~50°の割れ目を方解石脈が充填。

上部は傾斜35°の弱い葉理を示し、46.00m以深は平行葉理(45°)の発達した凝灰質頁岩。傾斜40~60°の亀裂を白色脈が充填。下位境界は波状し明瞭(45°)。44.35~44.89m, 弱い乱堆積構造を示し、黒色頁岩の薄層(1~2mm)を介在する。44.94~45.10mに黒色頁岩を挟み、幅2mmの方解石脈(50°)を伴う。45.48m付近、幅5cmでスレーキングし脆弱。46.00~46.35m, 幅2~10mmの黒色頁岩を数センチ毎に挟む。46.35~46.80m, 塊状頁岩で炭酸塩鉱物と暗褐色鉱物がわずかに分布する。

粗粒凝灰岩を主体とする。傾斜40°の葉理面に沿って剥離しやすい。47.82~47.87m, スレーキングして脆弱。幅2mmの粘土シーム伴う。

弱い葉理の発達する黒色頁岩。所々に凝灰質頁岩の薄層(幅1~10mm)を挟む。下位境界は明瞭(約40°)。傾斜40°の葉理面沿いの亀裂と、傾斜60°の高角度亀裂が認められる。後者の亀裂面には方解石脈が充填。48.54~49.17m, 塊状で葉理に乏しい。49.17~49.44m, 凝灰質頁岩の薄層を挟む。49.44~50.18m, 弱い葉理を示す。49.82~50.09m, 40~45°の葉理面沿いの細亀裂が分布。

葉理に乏し塊状の黒色頁岩。黒色頁岩を挟む凝灰質頁岩。下位境界は比較的明瞭で40°。弱い葉理(40°)に平行あるいは交差する割れ目を方解石脈が充填する。50.80~50.94m, 50.97~51.15mに黒色頁岩を挟み、高角度割れ目分布する。51.14~51.16m, 凝灰質頁岩薄層挟む。

上方細粒化した細~粗粒の凝灰岩。

比較的均質な塊状の凝灰質頁岩。上位境界は明瞭で波面する。53.00m以深は褐色酸化し、下位境界不明瞭。傾斜60~70°の高角度亀裂が認められ、一部で白色脈を充填する。52.10~52.14m, 中粒凝灰岩を挟む。52.80~52.83m, 細粒凝灰岩を挟み上下境界は明瞭。

上方細粒化を示す粗粒~細粒の凝灰岩。上部は褐色酸化して原岩組織不明瞭。

平行葉理の発達した凝灰質頁岩。熱水変質を受け脱色している。下位境界は40°で凝灰岩に漸移する。54.55mに65°の割れ目沿いが褐色に酸化。

上方細粒化した、熱水変質を受け脱色。55.71~55.79m, 粗粒部が葉理面沿いに褐色を呈し、細粒部に亀裂。

塊状の黒色頁岩。傾斜25°の弱い平行葉理が発達する。所々に硫化鉄物を斑状に挟む。下位境界は45°で漸移。葉理面に沿って傾斜25°の亀裂と傾斜60°の高角度割れ目が認められ、高角度割れ目を白色の細脈が充填する。56.55mに50°と40°の割れ目が交差し表面に硫化鉄物の付着がみられる。56.58m, 56.61m, 57.30mに硫化鉄物の薄層を挟む。

57.98~58.10m, 幅1mmの粘土伴って細片状。58.42~58.46mは幅2mmの粘土シーム伴って細片状。

葉理に乏しい塊状の黒色頁岩。所々に硫化鉄物を斑状又は粗粒状に挟む。58.35m, 58.38m, 59.15m, 59.21m, 59.31m, 59.72m, 61.15m, 61.24m(30~50°)の割れ目が分布する。

B-2 孔(2006) (3/8)

孔口標高		T.P. +15.00 m		掘進長		231.00 m		調査期間		2006年 9月 15日 ~ 2006年 10月 26日		試錐機械		YBM-3JR			
角度		—		方向		—		孔内水位		I.P. +3.21 m		孔内試験項目		PS検層(ダウンホール・サスペンション), ボアホールTV, 孔曲			
標尺	深度	標高	層厚	柱状	地質	色調	岩級	コア形状	割れ目	風化	コア	最大	R	孔径	孔内試験	記	事
(m)	(m)	T.P. (m)	(m)	図	種別		区分	土層岩類柱状 砂片片柱状 状状状状状状	目状	程度	採取率 (%)	コア長 (cm)	(%)	φ77	項目 深度(m)		
60																	
1	61.34	46.34	1.34		黒色頁岩	黒灰	CH				100	82	100				下位境界は30°で波曲し漸移的。黒色頁岩中の硫化鉄物の細脈が58.60m, 59.65m, 81.33mに存在する。
2	62.31	47.21	0.87		凝灰質頁岩	灰黒灰	CM				100	23	58				傾斜40°程度の平行葉理が発達。下位へ向かって凝灰分が増加する。上位境界は漸移的。下位境界は45°で明瞭。
3							CH				100	50	73				所々に凝灰質頁岩薄層(1~8cm)挟在する葉理に乏しい黒色頁岩。
4							CH				100	44	73				所々に黄鉄鉱を球状、脈状に介在する。65.56~66.10m, 67.00~67.39m, 71.00~72.45m, 傾斜40°の葉理面沿いの亀裂と、それに直交する傾斜50°の亀裂が密に発達して短柱状~岩片状となる。傾斜30°の亀裂には方解石細脈を充填する。
5							CH				100	26	88				65.55~66.94mは挟在する凝灰質頁岩がスレーキングし脆弱。62.30m付近高角度割れ目と50°の割れ目が交差し、表面に硫化鉄物が付着する。63.90m, 80°の高角度亀裂の亀裂面に方解石脈が付着する。
6							CM				100	12	12				64.15~64.29m, 凝灰質頁岩の薄層を挟在(幅2~20mm)。
7							CM				100	14	28				65.56~65.63m凝灰質頁岩が葉理(45°)沿いに剥離し脆弱。
8							CH				100	24	45				65.58m, 厚2mmの粘土シーム伴う。
9							CH				100	31	74				66.14~66.21m凝灰質頁岩が粘土混じり砂状となる。内部では66.15m付近に厚1.1cmの、66.20m付近に幅4mmの灰色軟質粘土シームを伴う。
10							CM				100	14	14				66.67~66.93m, 粘土シームを伴う岩片状コア。
11							CH				100	24	45				66.67~66.69m, 凝灰質頁岩に粘土シームを挟在し脆弱。
12							CH				100	31	74				75~66.79m, 凝灰質頁岩が葉理面沿いに剥離すると共にスレーキングして細粒化。66.79mは粘土シームを伴う。66.87~66.93m, 凝灰質頁岩が粘土伴って細粒化。
13							CM				100	35	68				68.72~68.80m, 凝灰質頁岩。68.95mに幅2cmの凝灰質頁岩を挟在。
14							CM				100	14	14				69.31m, 厚8mmの凝灰質頁岩が全体に軟質化した粘土シーム。
15							CM				100	16	15				69.43m, 傾斜40°の直線的な亀裂面に灰色の粘土挟在する。
16							CM				100	9	0				71.00~71.42m, 粘土シーム伴う岩片状コア。71.05~71.06m, 葉理面と10°斜交して傾斜20°で幅10mmの粘土混じり細粒状。
17							CM				100	14	37				71.15~71.17mは粘土混じりの細粒状。71.30~71.32mも同様であるが、葉理面と35~50°斜交する。71.41m付近、葉理面とそれに直交する亀裂面に沿って細粒状となる。
18							CM				100	6	0				71.63mに幅2cmの凝灰質頁岩挟在。71.75~72.00m, 岩片状~短柱状コア。72.77m, 幅1cmの凝灰質頁岩を挟在し、硫化鉄物を層状に含む。下位境界は45°で明瞭。
19							CM				100	16	15				最大厚5cmの黒色頁岩、凝灰岩、凝灰質頁岩が互層をなす。
20							CM				100	14	37				上位下位境界は明瞭で(約30°)直線的。73.43~73.57mは粗粒凝灰岩が変質し脆弱。74.40~74.90mにかけて葉理あるいは割れ目沿いに酸化する。葉理方向は73.30m(40°), 74.10m(55°), 74.50m(45°)と変化する。73.20m~73.41m間では葉理面沿いに剥離する。73.55~74.21mは葉理に平行又は直交する割れ目が複数分布し、方解石細脈が充填される。
21							CH				100	40	92				泥質分の多い塊状凝灰質頁岩。葉理面の傾斜約20°。葉理面沿いと傾斜80°の亀裂に白色脈挟在。下位境界は波曲し約30°で漸移的。
22							CH				100	53	53				上方細粒化を3回繰り返す。葉理面の傾斜約30°。下位境界は漸移的で不明瞭。75.62~77.10mは岩芯まで褐色に風化し脆弱。
23							CH				100	71	93				77.10~77.75mは45°の葉理が認められる。
24							CH				100	71	93				77.75m以降は泥質分を含む。φ1~2mmの白色、暗緑色の扁平な火山礫を所々に含む。
25							CH				100	85	95				φ9mm程度(最大3mm)の火山礫を多く含む。下位境界は漸移的で不明瞭。
26							CH				100	82	95				泥質分の増減による弱い平行葉理(約45°)の認められる粗粒凝灰岩。下位境界は漸移的。
27							CH				100	82	95				79.82mに45°の割れ目が方解石の細脈で充填されている。亀裂少なく棒状コア。
28							CH				100	93	93				上方細粒化する火山凝灰岩。下位境界は漸移的。79.97~82.30mは粗粒凝灰岩の基質からなり、φ4~10mmの亜角礫を主体とする。
29							CH				100	57	100				80.20~80.45mに粗粒凝灰岩を挟在し弱い葉理を示す。81.30~81.37m緑灰色の泥質物を挟み40°の割れ目沿いや亀裂。下部(82.30~83.04m)はφ4~20mm(最大30mm)の緑灰、灰、灰白の凝灰質火山礫と粗粒凝灰岩の基質からなる。
30							CH				100	53	97				φ8~30mm(最大50mm)の凝灰岩や凝灰質頁岩の歪円~亜角礫と、泥質分を含む粗粒凝灰岩の基質からなる。83.30~83.55mは黒色頁岩を基質として強い乱層構造を示す。下位境界は明瞭だが入り組み平均傾斜約30°。
31							CH				100	28	73				塊状の黒色頁岩。83.82~83.34mは凝灰質頁岩の薄層を数枚挟在する。下位境界は直線的で明瞭(30°)。
32							CH				100	56	95				84.18~84.24m, 凝灰質頁岩の葉理沿いに亀裂発達して脆弱。粘土分を含む岩片状。
33							CH				100	94	94				84.80mに幅2cmの凝灰質頁岩を挟在。傾斜75~60°の割れ目を方解石脈が充填。85.50m, 87.20m, 87.28mにφ7~8mmの炭酸鉄結物の白色パッチを伴う。
34							CH				100	38	100				上方細粒化を示し平行葉理(30°)が発達する凝灰岩。
35							CH				100	43	100				87.43~87.61mは細粒~中粒、それ以降は粗粒。下位境界は漸移的(約30°)。87.41m~87.42mは凝灰質頁岩を挟み剥離し弱い。
36							CH				100	38	100				87.70~88.92mに暗緑色結物の濃集層あり。層構造を呈す。
37							CH				100	43	100				φ4~30mmの火山礫、粗粒凝灰岩基質からなる。
38							CH				100	95	95				上方細粒化し泥質分の増減による平行葉理(30°)が発達する粗粒岩。88.48~89.10m中粒で8mm程度の葉理が認められる。89.10~89.90m中粒で凝灰質頁岩で葉理は不明瞭。89.50~89.97m, 粗粒凝灰岩で弱い平行葉理を示す。
39							CH				100	95	95				